



○入間野政府委員 無盡會社ニ付キマシテ、  
只今調査シタ資料ヲ持合シテ居ルト云フ 金高  
ト、是ハ御調ニナツテ居ル筈デアリマスガ、  
其金高ヲ御示シ願ヒタイ

○松田委員 是ハ全然間違ッテ居リマス、私  
共無盡ノ營業者デゴザイマス、擔保ヲ取ッテ  
貸シテ居ル者ハ全部ノ中、二分アリマセヌ、  
二分ト申シマスト詰リ百分ノ二デス、百人  
デ二人シカアリマセヌ、地方デハ恐ラク此  
方針デヤッテ居ルノデアル、ソレガ爲ニ金融  
上ニ於テハ危險ヲ冒シテ居ル、ソレハ能ク  
大藏省ノ方デハ御検査ヲ爲サツテ、御承知ノ  
筈デアル、又地方ノ信用組合デ根抵當ヲ取ッ  
テ貸シテ居ル者モアリマスケレドモ、是  
モ大半信用デアル、手形ノ割引モ大分アリ  
マス、コヽノ所ヲハッキリ致シテ置キタイ、  
今日迄庶民階級ニ對シテ——此間大藏大臣  
ガ本會議デ御答辯ニナツタ所謂庶民ト云フ  
モノニ對シテハ、今日迄殆ド貸付ケテ居ラ  
ヌヤウニ聞エマスガ、サウデナイ、無盡會  
社ノ方ノ例ヲ以テ見マシテモ、十七億圓ノ

契約高ガアツテ、彼此レ八億五千万圓程ノ金  
ヲ給付致シテ居ル、其八億五千万圓ノ中デ  
恐ラク五億五千万圓位ハ信用デ貸シテ居ル  
コトト寶ハ算盤ヲ持ツテ居ル、今資料ヲ御持  
ニナラヌヤウデアリマスガ、サウ云フコト  
ニナツテ居ル、何故カト申シマスト、此組織  
ハヤハリ割賦辨済ニナツテ居リマスカラ、擔  
保ヲ取ッテモ、月々返シテ行クトカ云フコト  
デ以テ擔保ガ不用ニナツテ來ル、信用デ主ニ  
貸シテ居ル、吾々カラ申シマスト、今ノ大  
藏省ノ御答辯デハ、今擔保ヲ取ッテ貸シテ居  
ル、擔保ヲ取ラナイデ庶民階級ヲ相手ニシ  
テ居ル者ハナイヤウニ聞エマスガ、ソレハ  
サウデハナイ、ソレハ皆信用デ貸シテ居ル、  
然ルニ拘ラズ此間ノ大藏省ノ當局カラ御話  
ニナツタ此處ニ座談會ノ速記録ノヤウナモ  
ノガアリマス、之ニ依ツテ見マスルト、ドウ  
モサウ云フ風ニナツテ居ル、無盡會社、市街  
地信用組合、是等ノ機關ガ、此階級、政府  
ノ言フ階級ニハ貸シテ居ラヌト云フノデア  
リマスガ、ソレハ實際事實ト違ツテ居ル、モ  
ウ一遍其點ニ付テ詳シイ事ヲ御説明ヲ願ヒ  
タイ

所ノ調査ニ依リマスト、信用デヤツテ居リマスノガ五九%、残リノ四一%ガ不動産、有價保モノガ六三%、無擔保ノモノガ四六%餘ニナツテ居リマス、普通信用組合ニ付キマシテハ、有擔保ノモノガ六三%、無擔保トシテヤツテ居リマス、尙ホ市街地信用組合ニ付キマシテハ、有擔保ノモノガ六三%、無擔保ノモノガ四六%餘ニナツテ居リマス、普通信用組合ニ於キマシテハ、無擔保ノ方ガ多クアリマシテ、五三%、有擔保ノ方ガ約四六%、之ヲ平均致シマシテ信用組合全般ニ付テ見マスト約半々デアリマシテ、無擔保ガ五一%、有擔保ガ四九%、斯ウ云フ數字ヲ示シテ居リマス、尙ホ斯ノ如ク有擔保デ融通ヲ受ケテ居ル人モ相當アリマスガ、無擔保デ融通ヲ受ケテ居ルノモ全然ナイトハ申セマセヌ、今申上ゲマシタヤウニ、無盡會社、信用組合ニ付キマシテハ、兩方トモ半分程アリマス、尙ホ其外ニモ資産ガ無イガ金融ノ途ヲ付ケテ貰ヒタイト言フ人ガ全國ニ非常ニ澤山アリマシテ、其聲ガ常ニ私共ノ所ニモ聞エテ參リマス、隨ヒマシテ全國デ此擔保力ノ少イ者、所謂資產ガ少ク、收入ガ少ク、隨テ擔保ヲ出シテ金ヲ借リタイニモ借ル途ガナイ、併シ此金融ノ途サヘ付ケテヤレバ生活ノ向上ヲ來シ、其繁榮ヲ齋スト云フ人々ガ相當多數全國ニアルノデアリマス、是等ノ人々ニ無擔保金融ノ途ヲ開キマシテ、其向上ニ資セントス

○松田委員 一寸申上ゲテ置キマスガ、全國無盡集會所ノ表ト申シマスガ、ソレハ私ノ方デハ認メマセヌ、是ハ後ニ無盡ノコトデ詳シク申上ゲマス、全國無盡集會所ト云フモノノ調査ハ、必シモ事實ニ副ウテ居ラヌ、ナゼカト申シマスト、全國無盡集會所ハ大キナ無盡會社ノ人ハ大體ニ於テアソコデヤッテ居リマス、小サイ所ノ無盡會社ハ大體ニ於テ近寄ツテ居ラヌ、大キナ無盡會社ハ大體三千圓カラ五千圓、一万圓ト云フ無盡ヲ作ツテ居ル、ソレデスカラ擔保ヲ取ツテ居ルノデス、茲ニ言フ庶民ト云フモノハ五千圓以上ノモノトカ三千圓以上ノモノヲ言フノデハナイ、千圓以下、一口ニ千圓以下ト申シマスケレドモ、先ヅ三百圓平均ニ貸付ケヨウト云フ庶民、ソレ等ノ者ハ斷ジテ擔保ヲ取ツテ居リマセヌ、御調べ願ヒタイ、三百圓位ノ無盡ヲ取ラシテ居ルノニ擔保ヲ取ツテ居ル無盡ハ殆ドアリマセヌ、「ペーセント」ノ上カラ言ヒマシタラ一割ナンボハアルカモ知レマセヌ、ソレハ餘程信用ノ惡イ者デス、擔保ヲ取ツテ居ル者ハ大體ハ千圓以上ノ者ナシデス、實際吾々ハ營業シテ居ツテ又同僚ヤ同業者ノ間ニ意見ヲ交換シテヤッテ居ル者デス、是ハ私ノ方ガ詳シイノデアリマ

ス、三百圓内外ノ金ヲ擔保ヲ取ツテ貸シテ  
居ル無盡ノ率ト云フモノガアレバ示シテ貴  
ヒタイ、是ハ全部無擔保ト言ツテモ宜イ、一  
割モ擔保ヲ取ツテ居ルモノハアリマセヌ、金  
高ニ依リマス、デスカラ私ノ見ル所ニ依リ  
マスト、三百圓ノ金ヲ借リヨウ云フナラバ、  
今迄ノ庶民ニ關スル金融機關ト云フモノ  
ハ、皆無擔保デ貸シテ居ル、サウスルト今  
度之ヲ庶民金庫ガ無擔保デ貸スト斯ウ云フ  
ノデスガ、スルト同ジコトニナル、其點ヲ  
御承知デナイト思フ、果シテ今ノヤウニ半々  
ト云フコトナラバ、其半々ハ三百圓程度  
ノモノハ擔保ヲ取ツテ居ルノガ半々ニナル  
ノカ、其數字ヲ御示シヲ願ヒタイ

シガアツテ貸シテ居ルダラウト思ヒマス、庶民金庫ハサウ前カラ能ク信ジテ居ル人ニノミ貸スノデハアリマセヌノデ、一面識ノ人ニモ之ヲ貸付ケルト云フヤウナコトガアリマスルノデ、コ、デ其無盡會社若クハ信用組合ナドノ狙ツテ居リマス又ソレ等ニ加入シテ居リマス人ト違ツタ階級ノ人ニ貸付ケル、斯ウ云フ風ニ致シタイト存ジマス

スレバ、一體大藏大臣ノ本會議デ御答ニナ  
タ庶民階級ト云フ者ハ、日本全國通ジテド  
レダケアルカト申シマスト、大藏省ノ人ノ  
御話ニナツカ所ヲ印刷物ニシタノデアリマ  
スガ、我國デ庶民ト申シマスレバ大部分が  
庶民デアル、サウスルト内地七千万ノ國民  
戸數ハザット二千万戸ト致シマシテ、恐ラク  
ヘ三分ノ二ノ庶民階級ハアルダラウト思ヒ

法案ヲ作ラレタ趣旨ト云フモノガ私ニハ公  
ラナイ、果シテコンナヤウナコトデ庶民隣  
級ニ向ツテ無擔保デ金ヲ貸スノダト云フ 一  
ツノ美名ヲ設ケテ置イテ、實際其實ハホン  
ノ微々タル效果シカ舉ゲラレヌト云フヤウ  
ナモノヲ此際作ツテ何ニナル、之ヲ考ヘマヌ  
ト、斯ウ云フ風ナモノヲ作ルヨリ、寧ロ民  
間ノ會社ヲ鞭撻シ監督ヲ嚴重ニシテ行ク左

ラナイ、果シテコンナヤウナコトデ庶民階級ニ向ツテ無擔保デ金ヲ貸スノダト云フモノガ私ニヘ公ノ微々タル效果シカ舉ゲラレヌト云フヤウナモノヲ此際作ツテ何ニナル、之ヲ考ヘマストト、斯ウ云フ風ナモノヲ作ルヨリ、寧ロ民間ノ會社ヲ鞭撻シ監督ヲ嚴重ニシテ行ク古ガ效果ガ學ガルデナカラウカ、若シ庶民全庫ヲ之ヲ以テヤラウトスルナラバ、少クトモ十億圓カラ十五億ノ金ヲ最初カラ持ツテ掛カル豫定デ作ラナケレバ、現在庶民ニ對スル貸付ト云フコトハ出來ルモノデナイト思フ、之ニ對スル大藏省ノ意見ヲ承リタイ

○入間野政府委員 庶民階級ト云フコトヲ學問的ニ定義致シマスコトハ極メテ困難ダラウト考へマス、併ナガラ我國ニ於テ餘り財產モ無ク又隨テ收入モ餘リ無イ、サウ云フ階級ハ相當多數アルダラウト思ヒマス、而シ庶民金庫ニ於テ貸付ノ對象トシテ居リマス所ノモノハ、ソレ等ノ中デ既設金融機関ニ依ツテ資金融通ノ途ノナカッタ者、又ソレ等ノ中デモ辨済能力ト申シマスカ償還能力ノ無イ者、例ヘバ日傭勞働者ノ如キ、或ハ「ルンペント申シマスカ、サウ云フ階級ノ如キ者、是等ハ償還能力ガ無イノデアリマ

シテ、斯ウ云フ機關ニ依ツチ貸付ヲ受ケルヨリモ、寧ロ慈善團體ノ活動ニ俟テ、是等ノ者ガ幾分力——的確ニ數字的ニ申上ゲルコトハ困難デアリマスケレドモ、ソレ等ノ階級ヲ除イタ者ヲ此金庫ノ貸付ノ對象ト致シテ居リマス、而シテソレ等ノ人々ノ中デモ、或ハ借入金ヲシナイデ濟ム人モゴザイマセウシ、又或ハ先程申上ゲマシタヤウニ、外ノ金融機關カラ借入レル人モアリマセウシ、ソレ等ノ者ヲ差引イテ見マスト、ドレダケ残ルカト云フコトハ分リマセヌガ、ソニ多數ノ人々ガ此庶民金庫ノ貸付ノ對象トナルコトト考ヘマス、隨ヒマシテ只今御示シノ如ク資本金一千万圓、庶民債券發行額一億圓、此金ヲ以テシテハ足リナイヂヤナイカト云フ御話デゴザイマスガ、全部是等ノ人々が借入ノ申込ヲシテ來タ時ニハ、勿論サウ云フ結果ヲ來スカモ知レマセヌ、併ナガラ此庶民金庫ハ我國ニ於ケル新シキ試ミデアリマス、隨ヒマシテ將來此仕事ガ段々盛ニナツテ參リマスレバ、或ハ政府財政ノ都合等モアリマスルガ、サウ云フコトヲ考慮致シマシテ、資本金ヲ増加ヲシ、又庶民債券ノ發行額モ増加シ得ルコトト考ヘテ居リマス、取敢ズ只今ニ於キマシテハ資本金一千万圓、隨ヒマシテ之ニ併フ庶民債

〇松田委員 時代ハ非常時ニアリマシテ、  
御承知ノ如ク赤字公債其他軍事公債ガ是カラ  
ラドン／＼出テ來ルノデアル、昭和十三年  
度ノ公債發行額ハ、月ニ四億三千万圓カラ  
ノ公債ヲ消化シナケレバナラヌ責任ヲ持ツ  
テ居ル、是ガ業績如何ニ依ヅテ益々資本ヲ殖ヤ  
シテ行クト云フコトハ、通リ一遍ノ御答ト  
承ルヨリ外ハナイノデアル、恩給金庫ニ付  
テ御伺ヲ致シタ如ク、恩給金庫ノ金ガ高過  
ギルヂヤナイカト云フコトヲ言ッテ見マシタ  
ガ、資金ガ安ク得ラレルカ得ラレヌカ分ラナ  
イ、ソレダカラ先づ斯ウ云フ利率ニシテヤル  
ノダト云フヤウナ御話デアル、ソレデ私ハ試  
ミト云フコトデヤルノデアッタナラバ、獸ニ  
注射ヲ施シテ試ミヲヤルヤウナコトデ以テ  
オヤリニナルコトハ、時局柄餘り感心ガ出  
來ナイ、今申シマシタ如ク一億一千万圓ノ  
金ヲ以テヤルト言ハレルガ、是ハ庶民金融  
機關トシテ一つノ會社デモ是ヨリ以上貸シ  
テ居リマス、民間ノ會社ツデモ一億三千  
万圓カラ貸シテ居ルノガアル、政府ノヤル  
ノガ一億一千万圓、斯ウ云フヤウナモノハ

何モナラヌ、ケレドモ大體今マデ質問致シ  
マシタ所デ、私ノ質問ノ内容ニ付テハ政府  
モ御考ニナル所ガアルカト思ヒマスカラ、  
進ンデ御伺ヒシマスガ、中小商工業者ニ資  
金ヲ貸シ、又労働者ノ生計費ニ貸ス、斯ウ  
云フニツノ目的ヲ持ッテ居ル、併ナガラ中  
小商工業者ノ資金ハ別イテ居ルバカリノ者  
者ハ、朝カラ晩マデ働イテ居ルバカリノ者  
ト、多少副業ヲ持ッタ者ガアリマスルガ、勞働  
労働者カラ借リニ行ツタ所ガ、才前ハ時ニ依ツ  
テ農業ヲヤッテ居ルヂヤナイカ、ダカラ眞  
ノ労働者トハ看做セヌト云フヤウナコトヲ  
言ハレルカモ知レマセヌカラ、言葉ヲ換へ  
テ言フト、半農半労働、農業モ労働デアリ  
マスルガ、茲ニ言フノハ農業ノ労働ヲ言フ  
ノヂヤナカラウト思フガ、サウ云フ半農半  
労働ノ者ニ對シテハ、斯ウ云フ者ハ相手ニ  
スルノカドウカ、此貸付ケル相手ノ範圍ニ  
付テ承ツテ置キタイ

コトモ出來ナイ、其處ノ一ツノ層ト申シマスカ、階級ト云フ言葉ハ少シク誤解ガアルカモ知レマセヌガ、サウ云フ層ニ對シマシテ之ヲ狙ニ致シマシタノデ、御言葉ノ通り隨分一ツノ銀行ナリ一ツノ金融機關デ何億ト云フ金ヲ貸シテ居リマス、併シ無擔保デ信用貸デヤッテ行ク所ニ、大膽ト申シマスカ、計畫ノ中心ガアルノデゴザイマセヌノデ、モ是ハ慈善ノ機關デハゴザイマセヌノデ、非營利デ、剩餘金ガアリマシテモ之ヲ分タナイ、サウ云ッタ關係デ、一般ノ營利機關トシテハヤリニクイコトデアル、而モ國家トシテ、御言葉ノ通リ斯ウ云フ非常時ニ當ッテハ、色ンナ方面ニ御協力ヲ願ッテ居ル此際ニ、特ニ斯ウ云フ方面ニ付キマシテ注意シナケレバナラヌ、何ト申シマシテモ國家ガ全部救濟機關トシテヤル譯デナク、現在ノ既設機關デヤラナイモノ、而シテ非常ナ下層ノ取レナイ者ニ貸スト云フコトハ出來ナイ、ソコノ中間ノ所ヲ狙ッタ意味デヤッテ居ルノデアリマシテ、試驗的ト云フ意味デアリマシテ、サウ云ッタ資本、サウ云ッタ相手、サウ云ッタ小口ナ而モ現在ノ斯ウ云フ方面ニ心懸ケラレテ居ル金融機關ガヤラレル場合

モ、調べテ調査料ヲ取ルトカ、色々ナコト  
ガゴザイマス、何レ當局カラ詳シク御話申  
上ゲルベキ機會ガアラウト思ヒマスガ、サ  
ウ云フコトモセズ、信用ヅクデ貸シテ行カ  
ウ、サウ云フ一定ノ階級ニ、一定ノ手段ニ  
依ツテヤツテ行カウト云フノデ、今マデノ營  
利ノモノガヤツテ行カウト云ツテモ出來ナイ  
コトデアル、而モ國家ガヤルト申シマシテ  
モ、救濟的ノ意味デヤルト云フ譯ニモ行カ  
ナイノデアリマシテ、ソコニ狙フ定メテヤ  
ルト云フ意味ヲ銀行局長ガ申上げタノデア  
リマスカラ、其點ハドウゾ宜シク御諒解置  
キヲ願ヒマス

○松田委員 其詰ハ済ンダノデアリマス、  
今ノ話ハサウヂヤナイ、三百圓位ノ金ヲ貸  
スノニ、今マデノ金融機關ハ擔保ヲ取テ貸  
シテ居ラナイ、皆信用デ貸シテ居ル、サウ  
云フ今マデ信用機關ニ洩レタモノニ是デ貸  
ス、ソレハ全然違フ、ソレハ今マデ銀行局  
長ト質問ヲ致シテ大體答辯ヲ得テ居リマス  
ガ、私ハ満足出來ナイノデ申上ゲルノデア  
リマスガ、皆貸シテ居リマス、三百圓位ノ  
モノハ擔保ヲ取テ貸シテ居リマセヌ、又御  
調べニナラヌト云フガ、ソレハ實際ノ表ヲ  
出セバ宜イノデスガ、ソレデハ皮肉ニナル  
カラ私ハ出シマセヌガ、三百圓位ノ金ハ事

實擔保ヲ取ツテ貸シテ居ルカト云フト、サウ  
ヂヤナイ、擔保ヲ取ツテ居リハシマセヌ、ソ  
レナラ承ツテ置キマスガ、今ノ政務次官ノ御  
話ニ依ツテ考ヘテ見マスト、簡単ニ調査モ何  
モセヌデ貸スト承ツテ宜シウゴザイマスカ  
○入間野政府委員 只今ノ松田サンノ御質  
問ニ私カラ御答致シマス、政務次官カラモ  
申上ゲマシタヤウニ、此機關ハ慈善團體デ  
アリマセヌノデ、貸付ケタ金ハ回収シナケ  
レバナラナイ次第デアリマスノデ、相當ノ  
調査ヲ致シマシタ上デ貸付ケルコトニ相成  
ル次第デアリマス

○松田委員 サウスルト政務次官ノ話ト大  
分違ツテ行クヤウニ思ヒマス、調査ヤ何カシ  
ナイ、詰リ簡易保險ハ體ヲ見ナイデ入レル、  
普通生命保險ハ體ヲ見テ入レル、斯ウ云フ  
所ニ今政務次官ノ話ハ持ツテ來テ居ルヤウ  
ニ思フ、サウスルト銀行局長ト政務次官ノ  
話ト違ツテ居ル

○太田政府委員 私ハ調査料ヲ取ラヌト申  
シタノデ、調査シナイトハ申上ゲマセヌ、  
若シサウダタラ私ノヲ取消シテ置キマス、  
ヒマス、五百圓ノ金ヲ借リルトスルト、五  
百圓ノ金ヲ借りテ三年ニ返済スルト云フコ  
トニナル、是ハ三年以内ト云フコトニナッテ  
居リマスケレドモ、マア最長三年トシテ、  
先ヅ二割ノ利益ヲ得ルト致シマシタナラバ、  
五百圓デドレダケノ利益ガアル、百圓シカ  
ナイデヤナイデスカ、年ニ百圓、月ニ割ツタ  
ルト之ニ向ツテ倍以上ノ金ヲ出シテ返シテ行  
ケマスカドウカ、又労働者ノ方カラ申シマ  
ス、ソルンペン」ハイカヌ、返セナイ資格ノ

マスガ、ソレハ大體ニ於テ今デハ取ツテ居リ  
マセヌ、所デ以テ是ハ調査料ト云フヤウナ  
モノヲ今取ツテ居ル點ハ或ハ町役場ノ證明  
トカ或ハ公簿閱覽料ト云フモノハ、是ハ  
ナケレバナラヌノダカラソレハ取ツテ居リ  
マス、併シ庶民金庫ト雖モ、サウ云フ取  
リマセヌ、先ヅソレナラバ調査料ハ取ラヌ  
ト云フコトニ承ツテ置イテ、ソレデモヤハリ  
公簿閱覽料トカ、或ハ公共團體ノ方デ徵收  
スベキモノモ是ハヤハリ取ラヌト云フコトニ  
承ツテ置キマス

○松田委員 サウスルト政務次官ノ話ト大  
分違ツテ行クヤウニ思ヒマス、調査ヤ何カシ  
ナイ、詰リ簡易保險ハ體ヲ見ナイデ入レル、  
普通生命保險ハ體ヲ見テ入レル、斯ウ云フ  
所ニ今政務次官ノ話ハ持ツテ來テ居ルヤウ  
ニ思フ、サウスルト銀行局長ト政務次官ノ  
話ト違ツテ居ル

○太田政府委員 私ハ調査料ヲ取ラヌト申  
シタノデ、調査シナイトハ申上ゲマセヌ、  
若シサウダタラ私ノヲ取消シテ置キマス、  
ヒマス、五百圓ノ金ヲ借リルトスルト、五  
百圓ノ金ヲ借りテ三年ニ返済スルト云フコ  
トニナル、是ハ三年以内ト云フコトニナッテ  
居リマスケレドモ、マア最長三年トシテ、  
先ヅ二割ノ利益ヲ得ルト致シマシタナラバ、  
五百圓デドレダケノ利益ガアル、百圓シカ  
ナイデヤナイデスカ、年ニ百圓、月ニ割ツタ  
ルト之ニ向ツテ倍以上ノ金ヲ出シテ返シテ行  
ケマスカドウカ、又労働者ノ方カラ申シマ  
ス、ソルンペン」ハイカヌ、返セナイ資格ノ

者ハイカヌト言ハレマスルガ、ソレハサウデセウ、慈善事業デナイ以上ハ、只ヤルノデハナイ、ケレドモ、日ニ二回ノ働キヲシテ居ル者ハ先ヅ庶民階級ト見ナケレバナラヌ、月ニ收入ガ六十圓、サウ云フ者ガ、妻ガ病氣ヲシタトカ、或ハ労働者トシテ働イテ居ル人ガ病氣ヲシタト云フノデ借金ガ出来タ、或ハ子供ヲ亡クシタ、子供ガ病氣ヲシタト云フヤウナ時ニ、借金ガ出來テ、其借金ヲ返シテ行カナケレバナラヌカラ、生計費ニ困ツテ生計ガ出來ヌト云フ時ニ此庶民金庫ガ發動スベキモノトスルナラバ、此月六十圓ヲ以テ一家五名アルト致シマシテ、此六十圓ノ中カラ月十六圓十錢ハ何處デ出来マスルカドウカ、庶民階級ノ何タルコトヲ解セズ、又庶民階級ヲ救濟スルコトガ果シテ出来ノヲ解セナイ所ノ利息ノ決メ方デアル、三年ト云フコトノ決メ方デアル、是ハ實際ニ算盤ヲ執ツテ見ルトスウナル、是デ以テ果シテ庶民階級ノ者ハ此金ヲ借りテ圓滑ニ之ガ返済ガ出來得ルモノト考ヘラレテ居リマスルカ、是ガ吾々カラ考ヘテ行クト、勞働者ガ六十圓ノ收入ヲ取ツテ居ル時ハ、ヤハリ

見テモ、残リ五十回、一人十圓で暮サナケレバナラヌ、ソレデ食ッテ一パイデス、ソレヲ十六圓十錢ト云フ金ヲ出シテ行クト云フコトハドウシテモ出来マセヌ、十六圓十錢出スト四十三圓九十錢デ暮シテ行カナケレバナラヌ、五人ノ家族デハ是ハ暮セマセヌ、此庶民金庫ノ法案ノ内容ハモトヽ庶民階級ニ適シナイ返済方法デアリ、利廻リデアルト云フコトハ、是ハ殆ド吾々カラ申シマスト誰ガ見テモ斯ウ見ルベキモノデアラウト思ヒマスガ、之ヲ算盤ヲ持替ヘテ見マシテ、先ヅ年六分トシテ、五箇年ノ間ニ取ツテヤラウト云フコトニシタナラバ、大分變ツテ來マス、是ナラバドウナリスウナリ返セルヤウナコトニナリハセヌカト思ヒマスガ、大藏省ハ斯ウ云フ點ニ付テドウ云フ御考ヲ持ツテ居リマスカ

デゴザイマス、大體貸付金——是等ノ小賣業者ノ借入レテ居ル資金ガ、三箇年以内ノ償還期限ニナッテ居リマスモノガ一五%、無期限トナッテ居リマスモノガ一五%，斯ウ云フ數字ヲ示シテ居リマス、又大阪ニ於キマシテ、大阪商科大學ガ、昭和六七年頃ニ純益五百圓未満ノ營業者約七百三十名バカリニ付キマシテ調べタ所ニ依リマスト、三年以内ノ期限デ借入レテ居リマスモノガ八四%，三年ヲ越エテ居リマスモノガ一〇%，無期限デ借リテ居リマスモノガ約六%，斯ウ云フ數字ヲ示シテ居リマス、デアリマスカラ此小口金融ノ大部分ト云フモノハ、大體ニ於テ三年以内ニ償還セラレテ居ルモノガ相當多イデハナイカスウ考ヘマシテ、三年ト云フ期限ヲ決メタノデゴザイマス、尙ホ八分ノ金利ハ高過ギハシナイカト云フ御話デアリマスガ、是ハ先程來申上ゲマスヤウニ、此金庫ノ對象ト致シテ居リマス所謂庶民階級ハ、物的擔保ニ乏シイ人々アリマス、併ナガラ償還シヨウト云フ心持ニ燃エテ居ル人々アリマスカラ、其金利ハ成ベク之ヲ安クシテ、是等ノ人々救濟——ト申シテハ過ギルカモ知レマセヌガ、是等ノ人々ノ向上ニ資スルト云フコトガ望マシイコトデアルコトハ申ス

迄モゴザイマセヌ、又庶民金庫ノ立場カラ申シマシテモ、此金庫ハ非營利法人デゴザシテモ之ヲ配當シナイト云フコトハ法律ノ明文ニ規定致シテ居リマス、隨ヒマシテ金庫ノ側カラ申シマシテモサウ高イ利子デ貸付ヲシマシテ利鞘ヲ儲ケル必要モナイノデアリマス、唯併ナガラ我國ニ於キマシテ無擔保貸付ノミヲ原則トシャツテ居リマスル金融機關ガ、只今マデノ所サウアリマセヌ爲ニ、其危險率ト申シマスカ、回収不能ニアルカト云フ調査モ統計モ又實績モ得ラレナカツタヤウナ現狀デゴザイマス、隨ヒマシテ庶民債券ノ發行ヲ大體四分以下ニ爲シ得アルモノト假定致シマシテ、ソコデ四分位ノ利鞘ヲ得マシタナラバ、之ニ依ツテ回収上ノ危險ヲ負擔シ、庶民金庫モ潰レルコトナク、經營シテ行ケルノデハナイカト考ヘマシテ、八分ノ利子ト云フコトヲ大體考ヘテ居ル次第アリマス、併ナガラ先程來申上ゲマシタヤウニ、借入レル方ノ所謂庶民階級ハ金利ノ安いコトヲ望ミ、庶民金庫ト致シテ居リマセヌノデ、是デ數年ヤッテ

見マシテ、何等危険モナク回収上確實デア

ルト云フ信念ヲ得マシタナラバ、其時ニ於

テ利子ヲ引下ゲルコトモ一ツノ方法カト考

ヘテ居リマス、斯様ナ次第アリマシテ、

大體年利八分ト云フコトハ、其點カラ計算

致シタヤウナ譯合デゴザイマス

○松田委員

在來ノ庶民階級ニ對スル貸付ハ「パー センテージ」ノ上カラ言ウタナラ

バ、三年以下ノモノガ多イ、三年以上ノモノハ少イ、斯ウ云フコトニナル、ソコデ之ヲ以テ先づ三年トシタト言ハレル、ソレナラバ更ニ御伺シタイ、今マデ在來ノ庶民階級ニ對スル金融機關ガ相手ニセヌモノヲ是デ相手ニスルト言ハレタ、先程ノ言葉ハサウデアッタ、今マデノ庶民金融機關ガ發動ノ出來得ナイモノヲ是デ救濟ショウト云フノデアッタナラバ、今マデノ金融機關ノ年限ヲ採ツテ以テ参考ニスル必要ガ何處ニアル、在來ノモノニ三年ノモノガ多ケレバ、之ヲ五年十年ニシテコソ、初メテ之ガ救濟出來ルノダ、今日マデノ金融機關ノ手ノ廻ラヌ所、相手ニセヌ所ヲ是デヤラウトスルノニ、貸付ノ年限ハ今マデノ金融機關ノ年限ヲ採ツテ置イテ、果シテ庶民階級ノ救濟が出來ルノデアルカ、ソレハ前後御答ガ一貫致シテ居ラヌ、ソウシテ三年ガ短イ

コトハナイ、ソレハ頃合デアルト申サレマスガ、私ハ此處ニ今表ヲ持ツテ居リマスガ

無盡會社ノ三年ノ契約ハドレダケアル、三年以上ノ契約ハドレダケアルト云フコトハ、

大藏省デ分ツテ居ラナケレバナラヌカラ、之ヲ一遍御示シ願ヒタイ

○入間野政府委員

只今其資料ヲ持合セテ居リマセヌ、何レ午後ニデモ取寄セマシテ申上ゲルコトニ致シマス

○松田委員

ソレ位ノコトハ、今日無盡法ノ改正モ出テ居リ、ソレト大關係ヲ持ツタ庶

民金庫法案ガ出テ居ルノデスカラ、持合セガナイ、持合セガナイデハ質問ヲ續ケラレ

マセス、サウ云フヤウナコトデハ、此處ニナラナイ、(休憩シテ提出ヲ待ッタラドウデス)ト呼フ者アリ)一寸中斷シテ戴キマセウ

カ、質問ノ順序ガゴザイマスカラ……

○前田委員長 宜シウゴザイマス、ソレデ

ハ午前ハ是デ休憩ヲ致シマシテ、午後一時ヨリ再開ラシテ、恩給金庫法案、恩給法中改正法律案ノ討論採決ラ行ヒマス

ス

○馬岡委員 一寸議事進行ニ付テ……今松

田君カラ資料要求ガアリマシタガ、事業計

画其他ノモノモ一緒ニ出シテ戴イタラ結構

多クハ三年以上五年マデノ所デアリマス、尙ホ其他ノモノモ大體サウ云フ風デアリマ

ス

○松田委員 御調ベニナレバサウ云フ風ニ

ナツテ居リマス、私ハ表ヲ持ツテ居リマスケ

レドモ、私ノ表デハ是ハ政府ノ方デ御信用

○前田委員長 宜シウゴザイマス

○最上委員 先般御願シタ既設ノ庶民金融

トモ言フベキ事業ノ概要表ガ出テ居リマセカラ、一ツ御願致シマス

○入間野政府委員 差出シテアル苦デゴザイマスガ

○最上委員 ユチラニ來テ居リマセヌカラ……

○前田委員長 是デ休憩ヲ致シマス、午後一時再開ラ致シマス

○前田委員長 一寸休憩

午前十一時四十六分休憩

午後一時三十三分開議

○前田委員長 休憩前ニ引續キ會議ヲ開キ

マス、庶民金庫法案、無盡業法中改正法律

案ヲ一括シテ審議ヲ進メルヤウ申上ゲマシタガ、審議ノ都合上民庶金庫法案ニ付テ先

ジ審議ヲ進メマス

○入間野政府委員 今朝程御尋ニナリマシ

タ無盡契約期間別ノ御尋デゴザイマス、御

話ノ通リ三年マデハ極メテ少クナリマシタ、

ハ午前ハ是デ休憩ヲ致シマシテ、午後一時

ヨリ再開ラシテ、恩給金庫法案、恩給法中

改正法律案ノ討論採決ラ行ヒマス

ス

○松田委員 御調ベニナレバサウ云フ風ニ

ナツテ居リマス、私ハ表ヲ持ツテ居リマスケ

レドモ、私ノ表デハ是ハ政府ノ方デ御信用

下サルカドウカ分ラヌカラ御伺致シタノデアリマス、サウ云フ既設庶民金融機關ガヤツ

テ居ルノガ、極メテ三年ノモノハ少イ、ソレ以上ノモノガ多イノデアリマスルカラ、其

在來ノ庶民金融機關ニ於テ救濟ノ出來ナイモノ、又ソレガ相手ニシナイモノヲ國家ノ

庶民金庫デ相手ニシヨウ、斯ウ云フ所ニ歸著スルコトニナルノデアリマスカラ、此三年ト云フ期間ハ短イト云フコトハ、是ハモ

ウ前後ノ事情カラ推察致シマシテ當然言ヒ得ルコトデアリマス、ソレト同時ニ先刻此

庶民階級ノ者ヘ此金ヲ八分ノ利息デ以テ借りリテ、三年ノ間ニ拂ヘルカドウカト云フコトヲ數字ヲ擧ゲテ御質問申上ゲタノデアリ

マスガ、ソレト兩々相俟ツテ此庶民金庫ノ八分、三年以内ト云フコトガ適當デナイト云フコトガ殆ド肯定サレル事項デナイカト思ハレル、唯大藏大臣ノ御答ニナル所、又此委員會ニ於テ政府當局カラ御答ニナル所ヲ考ヘテ見マシテモ、今日マデノ金融機關ハ擔保ノ無イ者ヲ相手ニシナカッタノデアリマスガ、今度ノ庶民金庫ハ擔保ノ無イ者ヲ相手ニスルノダト云フ此一本槍デ來テ居ル、ソレハドウモ私ニハ分ラヌノデ、擔保ノ無イ者ヲ多く相手ニ致シテ居ル、大藏大臣ハ本會議デ庶民階級ニ付テノ意義ヲ申サ

テ居リマス、ソレハ斯ウ云フコトニナツ  
マセヌガ、餘リ財産ノ無イ、收入ノ多額ニ  
ナイ者、所謂國民ノ多數ノ層ヲ考ヘテ居リ  
マス、殊ニ此庶民金庫ノ對象ト致シマシテ  
ハ、大體ニ於て財產ノ無イ者、借金シヨウ  
ト思ウテモ擔保ガ無イカラ金ヲ借りリ得ナイ  
者、斯ウ云フ層ヲ多ク相手トシテ居ルノデ  
アル、斯ウ云フ風ニ言ハレテ居ル、サウ致  
シマスルト、今私ノ申上ガタ、借りリテ返シ  
得ルカト云フ者ハ此階級デ、三年ノ期間デ  
返セルカト云フト、是ハ返セナイノデアリ  
マス、政府ハ既設金融機關ハ何トナク高利  
貸ノヤウナモノデアル、又掬摸カ泥棒ガヤッ  
テ居ルノデヤナイカト云フヤウナ眼デ見ラ  
レテ居ル實例ガ多クアル、而シテ恩給金庫  
デヤッテ居ルノヲ眺メマシテモサウデアル、  
民間デヤッテ居ルモノヘ、ソンナ惡イモノバ  
カリデヤアリマセヌ、中ニハ惡イモノモア  
リマスルガ、隨分庶民金融機關トシテ現在  
アル機關ハ相當改革ヲ加ヘテ、庶民ノ現在  
ノ暮シ方ニ適合シタ貸付ヲ致シテ返済ヲ簡  
便ニサシテ居ルノデアリマス、サウ云フコ  
トハ大藏省ノ方デ御取調べニナツテ能ク分ツ  
テ居ラウト思ヒマス、ソレデ庶民金融金庫ガ貸  
付ヲスル時ニ、單ニ本人ニ貸付ヲスルノデ

ヤナクシテ、財産ノ無イ者デ、ソレカラ收入ノ少イ者デアルト致シマスレバ、先ヅ收ソレデヤハリ保證人ヲ御取リニナッテ貸スコトニナルノデアリマス、サウ云フ風ニ考ヘマスガ、其保證人ハドンナ人ヲ選ブカトアル人ヲ選ンデ行クノデスカラ、結局擔保ヲ取ツタ同ジコトニナル、斯ウ云フ風ニ私ハ思フノデスガ、其保證人ハ無クトモ宜イノカ、或ハ保證人ノ資格ハドンナ資格デ借リ得ラレルモノカ、尤モ本人ノ資格如何ニ依ツテ、是ハ一樣ナラザルコトハ承知ヲ致シテ居ルケレドモ、先ヅ大藏大臣ノ言ハレル多額ノ收入ノナイ人、又財産ノ無イ人、擔保ノ無イ人、國民ノ多クノ層、之ヲ相手ニスルト云フ、之ニ對スル保證人ノ資格ノ選定ノ仕方等ニ付テ御意見ヲ承ツテ置キタイノデアリマス

實例ニ乏シイノデアリマス、其意味ニ於キ  
マシテ從來ノ金融機關ノ手ノ届カナカッタ  
所ヲ此金庫デ補ツテ行キタイト云フコトガ、  
其主タル目的トシテ居ル所デアリマス、尙  
ホ金利ノ點ノ八分ハ高イト云フ御詫ガアリ  
マシタガ、今朝程モ申上ゲマシタヤウニ、  
私共ト致シマシテモ庶民階級ノ金融ハ出来  
ルダケ低率ナルコトガ望マシイノデアリマ  
スシ、又庶民金庫ハ非營利法人デアリマシ  
テ、利益ガアリマシテモ、配當ナドハ決シ  
テ致サナイト云フコトヲ法律デ決メテ居リ  
マス以上、ナニモ利鞘ヲ稼グ必要ハナイノ  
デアリマス、貸手ノ方カラ見マシテモ、又  
借主ノ方カラ見マシテモ、利子ハ出來ルダ  
ケ安イコトガ宜イ、斯ウ考ヘテ居リマスル  
ガ、何ニセヨ無擔保デ貸スコトデゴザイマ  
スカラ、其間ニ相當ノ回収上ノ危険モアル  
ト云フコトモ考ヘラレマスノデ、利鞘ヲ四  
分程度ニ取リマシテ、其危険率ヲ補ツテ行キ  
タイ、サウ致シマスレバ、庶民金庫モ潰レ  
ナイデ立ツテ行キマセウシ、又ヤッテ行キマ  
ス内ニ、回収上ノ危険モサウナイト云フ確  
信ヲ得マスレバ、ソレハ八分ヲモウ少シ下  
ゲルコトモ出來マセウシ、兎ニ角新シ企テ  
デアリマスノデ、此程度ノ危険率ヲ見テ行

居リマス  
○松田委員 大體只今ノ答辯ヲ満足ヲ致シ  
マスガ、更ニ念ラ押シテ置キマス、サウスル  
トヤハリ保證人ハ收入ノ餘リナイ人、財産  
ノ無イ人、擔保ノ無イ人、是等ノ保證人デ通  
スト云フコトニ承ツテ置イテ宜シイノデスカ、  
モウ一ツハ一人デ宜イカ、二人デ宜イカス  
ウ云フノデアリマス、ソレハ人ニ依ツテ違ヒ  
マセウ、違ヒマセウケレドモ、大體ノ標準ハ  
今申上ゲタヤウナ、サウ云フ借主ノ標準デ  
アリマスガ、一人デ宜イカ、二人デ宜イカ  
ト云フコトニ吾々ハ疑ヲ持ツテ居ル、ソレカ  
ラ今マデノ金融機關デ無擔保貸付ノ機關ノ  
例ガ乏シイト云フコトデアリマスガ、ソレ  
ハ違フ、地方ニ於テハ此無擔保貸付ノ例ガ  
多イノデアリマス、ドウモ此處ノ所ハ午前  
中カラ意見ガビツタリ合ハヌノデスガ、實際  
ハサウ云フ風ニナツテ居リマス、吾々營業シ  
テ來タ者ハ、大勢ニ對シテ金ヲ貸スノハ、  
無盡會社等ノ使命デハナイト云フコトヲ叫  
ンデ來タノデアリマス、ソレデ庶民金融機

關ノ機能ヲ發揮スル上ニ於テハ、擔保ノ無イ者ヲ相手ニスルト云フ信用貸付ニアラザレバ取扱ハナイト云フ大方針ヲ立テテ來居ル、是ハ都市ダケデハナイ、地方デモ大ルノダカラ惡クハナイガ斯ウ云フ例ガアル、斯ウ云フ風ニ承シテ置キタインノデアリマスガ、高利貸ガ工場へ入ッテ行ク、大キナ工場程多イ、之ニ入ッテ行ツテ、サウシテ職工ノ受取ルベキ日給其他ヲ委任狀ヲ取ツテ金ヲ貸付ケル例ガ多クアル、サウ云フヤウナコトハサシテハイカヌデハナイカト云フノデ、此工場へ今日マデノ既設庶民金融機關ガ入ッテ行ツテ、ソレ等ノ高利貸ヲ退治スル爲ニ、隨分今マデヤッテ見タケレドモ、ソレハ口數ガ多クナッテ逆モ手ガ及バヌ、サウンシテ個人ノ高利貸ガ隨分手先ヲ使ウテバツトヤリマスノデ逆モイカナイ、ソレガ爲ニ斯ウ云フ庶民金庫ガ出來タナラバ、此庶民金庫ノ發動ニ俟ツテ、是等ノ惡弊ヲ打破スルト云フコトニ付テハ、私モ贊成ヲ致シテ居リマス、折角此點ニ庶民金庫ガ發動サレルコトニナリマスレバ、是ハ洵ニ結構デアル、ト

ノ金ヲ借りリテ、八分ノ利息デ三年位デ返セ  
ルカト言ヘバ、是ハトテモ返セマセヌ、サ  
ウ致シマスレバ、ヤハリ此利息ヲ下ゲル必  
要ガアルノデハナイカト思ハレル、ソレカラ  
レナイトシテモ、年限ヲ長クシナケレバナ  
ラナイノデハナイカト思ハレル、ソレカラ  
大體預金部カラアトノ金ガ廻ツテ來ル、或ハ  
金利ガ高イ安イノ問題デアリマスガ、是ハ  
公債デ以テ出資ヲスルトカ云フコトニナッ  
テ居リマスノデ、平均シマスレバ三分一厘  
カ三分五厘ノ金ガ此處ニ出テ來ルモノト思  
ハナケレバナラヌ、ソレデソレヲ先ヅ四分  
ト假ニ致シマシテ、其四分ニ四分ノ危険率  
ヲ加ヘテ八分ニスル、斯ウ言ハレルノデア  
リマスガ、大阪ノ野村銀行ノヤッテ居リマス  
庶民的貸付デアリマス、是ハ二分ノ危険率  
シカ見テ居リマセヌ、二分ノ危険率デヤッテ  
居ツテ、是ハ大阪府デモ援助ヲ致シテ居ル、  
政府ガオヤリニナル所ノ此庶民金庫ガ四分  
ノ危険率ヲ負擔スルト云フコトヘ、危険率  
ヲ多く見過ギテ居リハセヌカ、斯様ニ考ヘ  
マス、實際既設ノ庶民金融機関ノ施設デ、四  
分ノ危険率ヲ見テ居ルモノハ恐ラク今マデノ  
ナケレバ分ラヌカラ四分ニシタノダト言ハ  
大藏省ノ調査ヲナサッタ所デモ、殆ドナイヤ  
ウニ思ハレル、ソレデ此危険率ヘヤツテ見

ノデス、此危険率ニ付テ、一分下ダレバ七分トナリ、二分下ダレバ六分ニナル、デ利息ハ下ダヨウト思ヘバ下ダラナイコトハナイ、政府ハサウ云フヤウニ既設庶民金融機関ノヤリ口、或ヘ野村銀行ノヤッテ居ルヤウナコトハ御承知ノ筈デアリマス、ソレニイコトニナリマスガ、政府ガ此四分ト云フコトニ決メラレタ意味ヲ今少シ詳シク一ツ御説明ニ與リタイト思ヒマス

○入間野政府委員 初メノ御尋ノ保證人ノ問題デアリマスガ、保證人ハ二人立タセタイト考ヘテ居リマス、サウシテ保證人ノ資格ニ付キマシテハ、此金庫ガ慈善團體デナイ限り、借リタモノハ返スト云フ理念ノ燃エテ居ル人ナラ結構ダラウト考ヘマス、又利鞘ノ四分ノ點デアリマスガ、野村銀行等ハ二分デヤッテ居ルト云フ御話デアリマシタガ、銀行ナドハ鬼ニ角永イ間經營ヲシテ居リマシテ、更ニ得意先ハ能ク分ッテ居リマスノデ、隨テ金融機關トヘ申シナガラ營利會社デアリマス關係ヨリ、サウ危険ノアル者ニハ貸出ハ致スマイト思ヒマス、鬼ニ角永イ慣行ニ依ッテ取引シテ居ルコトデ、其事情ハ能ク分ッテ居リマスノ

デ、サウ多クノ危険率ヲ考ヘズニ濟ムカト  
思ヒマスガ、庶民金庫ニ於キマシテハ新シ  
イ仕事デアリマシテ、隨テ從來ノ取引關係  
ナドハ何モアリマセヌ、又庶民金融ヲ十分  
ヤッテ行キマス上ニヘ、サウ臆病ニ考ヘル譯  
ニハ行キマセヌノデ、相當大膽ナ貸付ヲシ  
ナケレバナラスト思ヒマスノデ、大體四分  
ノ利鞘ヲ見マシテ、兎ニ角之ニ依ツテヤッテ  
行キタイ、先程來繰返シテ申上ゲマシタヤ  
ウニ、借手ノ方カラ見マシテモ、又貸手ノ  
方カラ見マシテモ、何モ金利ヲ高クスル必  
要ハナイノデアリマス、將來ヤッテ見マシ  
タ結果、危險率ガ少ナイト云フコトニナリ  
マスレバ、或ハ利子ノ引下ヲスルコトモ可  
能デアラウカト思ヒマス

ニ申スダケデモ六ツ主ダッタモノガアルノデアリマス、大體是ハ庶民階級ノ金融機關デ、程度ハ幾ラカ違フカモ知レマセヌ、又組織モ幾ラカ違フカモ知レマセヌガ、各省割據致シマシテ、斯ウ云フ機關ヲ多ク作ツテ居ルコトハ、今日時局ノ上カラ統制々々ト言シテ統制ヲ付ケテ居ル場合ニ果シテ如何デアルカ、恩給金庫ノ方カラ言ヒマシテモ、隨分經費ヲ見ラレテ居ル、商工組合中央金庫ノ經費モ相當見ラレテ居ル、サウシテ役人ノ古手ヲ御使ヒニナッテ居ル、產業組合中央金庫モ一万圓近イ俸給ヲ之ニ拂ツテ居リマス、信用組合モサウデアル、無盡會社ト云フノモ相當ニ經費ヲ使ツテ居ル、斯ウ云ファウナ譯デ、庶民階級ガ金ヲ借リ爾其機關ノ費用ハ庶民階級ノ者カラ出ス譯デアリマス、サウ致シマスレバ、或ハ銀行ヲ合併サシテ大キナモノニスルトカ、今此委員會ニ併託ニナッテ居ル無盡ヲ合併サストカ、色々大キク之ヲ纏メル、今日統制ヲ付ケテ行クト云フコトハ、國家ノ大方針デアルカラ、金融機關ニ付テハ、各省別々ニ斯ウ云フヤウニヤッテ居ル必要ハナイヤウニ思フ、モウ少シ之ヲ纏メテ、民間デヤッテ居ルモノ全部ヲ半官半民ニシテ、大キナモノヲ持エテ、各地方ニ支店、出張所等ヲ多ク置イテ、

一定ノ方針ヲ以テ其地方ニ應ジタル貸付ヲヤッテ行ク、斯ウ云フヤウニ纏メテヤッテ行クナラバ、經費ノ上デハ莫大モナイ節約ガ組織モ幾ラカ違フカモ知レマセヌガ、各省出來ルト思フ、少シ話ガ皮肉ニナリマスカラ、是ハ申上ゲヌデ置カウト思ヒマシタケレドモ、隨分今マデ法律ニ依ツテ拵エテ居ル金融機關、庶民金融機關ニ類似スル組織ノ中ニハ、莫大モナイ月給ヲ取リ、莫大モテ其人々ハ何ヲシテ居ル人ガアリマス、サウシテ年俸ヲ取ツテ居ル人ガアリマス、サウシテ其人々ハ何ヲシテ居ルカト云フト、何モシテ居リマセヌ、サウ云フコトハ國民ノ精神ヲ刺戟シテ、事業ノ成績ヲ擧ゲルト云フコトヨリ、役人ヲ多ク作ルト云フヤウナコトヲ政府ハシテ居ルノデハナイカト云フ疑トハヤウナシテ居リマスカラ、之ヲ統一シテ大キナモノヲ作ツテ參リマスレバ、弊害ガ無クナッテ、隨テ庶民階級ノ負擔ハ輕クナルノデアリマスガ、サウ云フヤウナコトニ對スル大藏大臣ノ御意見ヲ一應伺ヒタイト思ヒマス

○賀屋國務大臣 庶民階級ノ負擔ヲ成ベク輕クスルト云フ御趣旨ニ付キマシテハ、全御同感デアリマス、庶民金融機關ガ各種各様デアリマスコトニ付キマシテハ、今松田サンノ御話ニモアリマシタヤウニ、我國ノ人口ノ大部分ハ所謂庶民階級ナノデアリマス、其業體モ所謂農工商ト非常ニ各種ノ業體ニ分レテ居リマシテ「サラリーマン」階級ト云フノモアリマス、各種ノ業態ニ分出来ルト思フ、少シ話ガ皮肉ニナリマスカラ、是ハ申上ゲヌデ置カウト思ヒマシタケレドモ、隨分今マデ法律ニ依ツテ拵エテ居ル金融機關、庶民金融機關ニ類似スル組織ノ中ニハ、莫大モナイ月給ヲ取リ、莫大モテ其人々ハ何ヲシテ居ル人ガアリマス、サウシテ其人々ハ何ヲシテ居ルカト云フト、何モシテ居リマスモノ、或ハ民間デ致シマスモノノ系統デアリマス、又商工ヲ主ニスルモノハスルモノハ產業組合中央デハ產業組合中央金庫ノ系統デアリマス、又商工ヲ主ニスルモノハ商工組合中央デハ商工組合中央金庫ノ系統デアリマスガ、ソレ以外ニモ色々モノガアリマス、所謂恩給ヲ取得シテ居リマスル階級ニ付テハ、特殊ノ恩給金融ニ關スル恩給トハヘルトカ、色々ノ方法ガアリマス、金庫ヲ考ヘルトカ、色々ノ方法ガアリマス、所謂恩給ヲ取得シテ居リマスモノニ付テモ、契約致シマスモノ、或ハ民間デ致シマスモノ——政府デ契約致シマスモノニ付テモ、各種ノ業體ガ違ヒマス等ノ爲ニ、色々ナ方法ガ要ルト思フノデアリマス、成ベク經費ヲ少クシテ、庶民階級ノ負擔ヲ減スト云フ御趣旨ニハ贊成デアリマスガ、只今は等ノモノヲ統一致シマスルコトハ、其利益ト其害——ト申スノハ大袈裟ニ致シマシテモ、不得策、此兩方ヲ考ヘマスレバ、俄ニ全部統一スルト云フ方向ニモ參リ兼ネルカト思ヒマス

○松田委員 ソコガ午前中カラビックリ來ナイト思フ、大藏大臣ノ方デハ此庶民金庫デ以テ貸出シテ行クモノハ今迄ハ何處ニモ入ルコトガ出來ナカッタト言フ、是ハ諄イ話デアリマスケレドモ、サウ思ハレテ居ル所ガ根本ニ於テ間違ヒナンデアル、午前中ニ

ノ屢々申上ゲタ如ク、庶民金庫デ貸サウト云  
フモノハ、今マデ既設庶民金融機關デ皆貸シ  
テ居リマス、是ハ速記録ヲ御覽ニナリマス  
レバ、午前中ノ質問デ大體分ッテ居リマス、  
ソレデ今日マデ貸シテ居ルモノヨリ、貸付  
ノ期間ガ短イダケ此庶民金庫ハ返済ガシ悪  
イ、今其答辯ヲ得タノデアリマスルガ、三  
年ノモノガ極メテ少イ、斯ウ云フコトニナッ  
テ來ル、其根本ニ違ヒガアルノデスガ、ソ  
レハ意見ノ相違ト致シマシテモ、大藏省ノ  
方ノ銀行局ニ特別銀行課ガアリ、普通銀行  
課ガアリ、庶民金融ノ係リガアル、種々雜  
多ニ分レテ居ル、サウスレバソレ一ツデヤ  
レヌコトハナイノデアリマシテ、然ラバ此  
銀行ヲ合併セヨ、或ハ他ノ庶民金融機關ヲ  
合併セヨト言ハレマスト、或ル機關ハ農村  
ダケヲ相手ニシテ居ル機關ガアリ、或ル機  
關ハ漁村ノミヲ相手ニスル機關ガアル、又  
市街地ハ市街地ダケヲ相手ニシテ居ル機關  
ガアル、ソレヲ合併セヨト云フノト同ジコ  
トデハナイカ、ソレドヽノ部門ニ付テ按配  
ヲ致シテ、掛リサヘ分ケテ行ケバ一纏メノ  
所デヤレル、ソレト同ジコトデヤナイカト  
思フ、ソレヲ一纏メニシタラ是ダケノ多ク  
ノ庶民金融機關ト云フモノヲヤルノニモ、  
ドレダケノ經費ガ省ケルカ、ザットノ計算ヲ

シテ見マシテモ百万圓ヤ百五十萬圓ヂヤナ  
イ、今ヤッテ居ル銀行デ、半官半民ノ銀行デ  
ヤレルコトニナツテ居ツテ、アマリ餘計ヤッテ  
居ラヌト云フコトカラシテ、斯ウ云フモノ  
ガ他ニモ必要ニナツテ來ル、勸業銀行、農工  
銀行ガ十人連帶デ幾ラ貸ス、二十人連帶デ  
幾ラ貸スト云フ規定ガアリマス、規定ガア  
リマスケレドモ、アレハ規定ダケノモノデ  
效果ガ舉ツテ居ラヌ、十人ガ連帶デ千圓ト  
スレバ一人デ百圓デアル、サウ云フモノヲ  
十分使ツテ行ツテ機能ヲ舉ゲテ行クコトニナ  
レバ、今迄デモ隨分庶民金融ト云フモノハ  
緩和サレテ居ツタケレドモ、今マデ法律ハ作ツ  
テ居ルケレドモ、其法律ト云フモノハ餘リ  
使ハレテ居ラヌ、是ハマア金融關係ノミヂ  
ヤナイ、一般ニ日本ハ法律ノ數ガ多過ギテ、  
使ハナイ法律ヲ作ツテ行ツテ、都合ノ好イ時  
使フト云フヤウニ大體ノコトガナツテ居ル  
ノデアリマスガ、ヤハリ金融機關ハ、時局  
ガスウ云フ時局ニナツテ來ルト、第一金融機  
關ト云フモノノ活動ガ時局ニ對シテ貢獻ヲ  
スルノデアリマスカラ、之ヲ統一スルト云  
フコトニ――一時ニハ行キマスマイガ、  
漸次サウ云フコトニヤラレテ行クト云フ  
コトガ、庶民階級ニ取ツテモ利益デアル、  
例ヲ舉グマスレバ無盡會社デ先程申

上ゲマシタ通り、十七億ノ契約デ、一億五千万圓カラ八億圓ノ金ヲ貸シテ居リマス、ソレニ又一億三千万圓ダケノ庶民金融ヲ作ツテ行クト云フコトヘ、ドウモ恩給金庫ト一緒ニ出セト言ハレタカラ是ハモヤ仕方ガナイノデ、恩給金庫法案ヲ通シタイ爲ニ之ヲマア一ツ作ツテ置カウカ、ト云フヤウニ取レル、ソレナラバ何モ斯ンナモノヲ作ツテ貰ハナクテモ宜イ、モウ少シ良イ案ヲ作ツテ戴カナケレバナラヌ、大藏大臣ノ考ハ、サウ云フヤウナ考デヘナカツタデアラウカ、ドウシテモ一億三千万圓ノ資本デハ今庶民階級ニ對シテ手ノ廻ラナイ所ダケデモイケナイ、之ニ對スル大藏大臣ノ御意見ヲ承リタイ。

シマスノデ、ドウモ統一ト云フコトモ結局ハ實情ニ應ジナケレバナリマセヌ、實情ノ效果ガ舉ガルヤウニ統一ヲシテ行カナケレバナラヌ、出來ルダケ統一ト云フコトハ者ヘマス、同時ニ統一カラ起ル不得策モ避ケタイト思ヒマス、尙ホ既設ノ金融機關デドウシテヤツテ居ルト云フ御話デアリマスガ、只今迄ノ庶民金融ニ對スル既設ノ金融機關ダケデハ足リナイト云フ議論ヘ結局歸スル所ハ普通金融機關ト云フモノハ損失ヲ生ズル見込ノ場合ニハ金融ヲ致サナイノデアリマス、所謂庶民階級、殊ニ擔保物ヲ持タナイ庶民階級ニ付テ、損失ヲ絶對起サヌト云フ考ノ下ニ行キマスクトハ非常ニ困難デアリマス、隨テサウ致シマセヌデモ、擔保ガアリ、十分元利ノ償還ガ確實デアル所ニ貸出スダケデ銀行ハ成立ツテ行クモノデアリマス、危險ナ區域ニハドウシテモ出難イ、今ノ補償ヲ假ニ一分ト計算致シマスニ付テモ、能ク自分ノ見定メテ居ル範圍デ行キ、又ソレカラ考ヘテ確カデアルト云フ範圍デ行クト云フコトニナル、ダカラ庶民金融ト云フモノハ到底思フヤウニ出來ナイモノデアルト云フコトサヘ相當ナ人デ今マデ唱ヘテ居ル人ガアル、ドウシテモ既設金融機關ダケデハイケナイデ、個人金貸業者、質屋

以外ニ世話ヲシテ貴フ所ガ欲シイト云フ層  
ガ國民ノ間ニ多數アルコトモ事實デアルト  
思フノデアリマス、ソレニ對シテハ實際ニ  
ヤリ方ガナイト思ハレテ居ル、ソレニ金ヲ  
貸サウトスレバ損ガ行クカ得ガ行クカ分ラ  
ヌ、中ニハ正直ナ者モアリマス——其方ガ  
多イカモ知レス、貸シタイト思ツテモ何時失  
業スルカ、或ハ何時火災其他不幸ナコトニ  
會フカモ知レヌト云フ實情ニ在ツテ、之ヲ何  
トカ考ヘタイト云フ希望ガ一方ニアツク、ソ  
レニ對シマシテハドウシテモ或ル程度ノ從  
來ノ考ヲ離レタ行キ方ヲスル外ナイト思  
フ、ソレガ極端ニナリマシテ幾ラ損ヲシテ  
モ宜イ、是デ行キマシタラ是亦成立ツ氣遣  
ヒハナイ、サウ云フ積リデ機關ガ出來、サ  
ウ云フ積リデ借手ガ出來タラ返ス者ガナ  
イ、是ナラ民間ノモノハヤラヌニ決ツテ居  
ル、國家モサウ云フモノニ手ヲ出セバ、國  
民ノ負擔ニ於テ借逃ゲラスル人ヲ殖ヤスバ  
カリデアリマス、是ハ到底出來ナイ、是マ  
デノ金融業者ガ、見込ヨリ稍大膽ニ出テ、  
借手ハ必ず誠實ニ返ス意思アリ、普通其位  
ノ能力ガアル、併シ當人ノ思ハザル災厄ニ  
依ツテ出タ場合ニハ仕方ガナイト云フ位ノ  
程度ニ考ヘテ、其金融ノ道ヲ考ヘテ行クト  
云フコトガ此際ノミナラズ、數年前カラ

必要デアツタノデアリマス、是ヘ極ク率直ニ申上ゲマスト、一つノ試ミデアリマス、之ヲヤリマシテ當事者ガ損ヲシナイト云フ意味、デ貸セマシテモ、今ノ松田サン云フ御話ノヤウニ、眞ニ危險率ヲ負擔シテ行ツカラ、儲カツテ行クト云フ趣意ニ反スル、同時ニ大膽ニ貸セタ場合ニハ、元利償還ガ出來ナイ位デハ濟マナイ、非常ナ損ヲスル、ノミナラズ借手ニ不堅實ノ考ヲ起セル、借リ得、借リ倒シト云フヤウナル、ノミナラズ借手ニ不堅實ノ考ヲ起セル、新シイ方法ヲ見出シテ、誠實ナ人ニハ貸ス、併シ偶、不幸其他ノ事故ガアンテ返サヌ場合ニハ、ソレダケノ危険ハ見テ行クト云フヤウナ點ヲ一つノ狙ヒ所トシテ、此金融ノ途ヲドウシテモ考ヘテ行カナケレバナラヌ、サウシナイト高利貸ノ世話ニナルカ質屋ノ世話ニナリ、一割トカ二割トカ云フヤウナルノデアリマスカラ、ソコヲ見定メテ、サウデナイヤリ方ヲ考ヘテ行クト云フ點カラ出發シテ居ルト思フノデアリマス、隨ヒマシテ是ダケヲ以チマシテ、サウ云フ階級ニ對シテ必要ナル金融ガ全部出來ルトヘ私共

考ヘマセヌ、全部出來ルダケノ方策ト云フ  
モノハマダナイノデス、ソレデ之ヲ實行シ  
テ参リマスト、中ニハ割合ニ不誠實ナ人ニ  
騙サレル場合モアリマセウ、中ニハ用心ヲ  
シ過ギテ貸シテモ宜カツタノニ貸サナイ場  
合モアリマセウガ、ソコ等ノ調子デ一生懸  
命ニヤリマシテ、所謂信用貸ヲ適當ニヤリ  
得ル方法ト申シマスカ、ソレニ熟練シタ人  
ガ段々殖エテ參ツテ、危險率ヲ見レバ大シタ  
損失モナク行クトナレバ、ソレカラ段々ニ  
増シテ行キタイト思フ、非常ニ是ハ難カシ  
イ仕事デアリマス、仕事デアリマスルガ將  
來必要ハアルノデスカラ、ソレニ對シテ或  
ル意味デ是ハツノ實際ノ試ミデアリマ  
ス、ヤツテ見マシタラウマク行キマセヌデ終  
ヒニハ失敗スルカモ知レマセヌケレドモ、  
是ハ必ズ借りル人ノ誠意ト貸ス方デ一生懸  
命ニ、サウ云フ風ナ從來ノ金融ノ基調トモ  
稍、違ッタ立場カラ、新シイ試ミニ熱心ニヤル  
ニアラズンバ中々出來ニクイノデアリマス、  
併シ其途ヲ先ヅ進ンデ行ク必要ガアルノ  
デ、是ハ相當試ミノ分子ガ餘計入ッテ居リ  
マス、ソレデアリマスカラ之ヲ御協贊ヲ得  
シマシテ、其意味ニ於テ熱心ニ之ヲヤラシ  
テ、新タナル金融方法ノ開拓ヲシタイト云

フ考デアリマス、御詫ノ如ク是ダケノ金デ  
ハ最終ノ目的ヲ達スルニハ無論遠イノデア  
リマス、サウカト云ツテ今ノヤウナ事情デア  
リマスカラ、之ヲ一擧ニ非常ナ金額ヲ出し  
テドンヽ多クナルト云フコトニナレバ、  
假ニ損失ガ出マシタ場合ニハ國民ノ負擔ニ  
ナリ、一般金融ニ對シ、借金ト云フモノニ  
カラ、先ツ此程度デ始メテ參リタイト斯様  
ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

ハ貸シテ居ルノハ誰ニ貸シテ居ルカト云  
フト、殆ド地方ニ於ケル庶民階級ヲ相手ト  
シテ貸シテ居ル、大體コンナ方針デ大部分  
ノ金ガ出テ居リマス、ソレニハ庶民金庫千  
圓トナツテ居リマスガ、先ヅ平均三百圓ダ  
トスウ言ハレル、ソレハ平均五百圓デアリ  
マス、金ヲ貸シテ居ル者ハ、年期ガ大概六  
十箇月詰リ五箇年デ貸シテ居リマス、ソレ  
ナラバ利息ハドウナルカト云ヘバ、利息ハ  
是ヨリ高イ、ケレドモ年期ハズウツト長イ、  
五箇年、サウ云フ風ナ期間デ返スト云フヤ  
ウナ貸付ヲ、在來ノ庶民階級ヲ相手トスル  
金融機關ハ取扱シテ居ルト云フコトハ御認  
メニナツテ居リマスルカ、ソレヲ認メテ民間  
デヤレナイモノヲ今度ヤルト斯ウ云フノデ  
スカ、御承知デアリマセウガ、横濱ヲ中心  
トシテ庶民金融機關ガザラニ倒レテシマフ  
四國全體ノ庶民金融機關ヲ見テ戴キマスレ  
バ、殆ド影モ形モナイ、京都ヲ中心トシテア  
ノ附近ノ庶民金融機關ト云フモノハ、殆ド  
今一ツカニシカ残ラヌ、アトハ皆倒レテ  
シマツタ、是ハ動機ハ色々アリマスガ、大體  
ハ貸シタ金ガ取レナイ、踏倒サレル、ソレガ  
爲ニ收支償ハナクテ倒レシマッタト云フ  
ノガ一番多イ、ソレダカラシテ大藏大臣ノ  
言ハレル如ク、必ズ今日マデヤツテ居ル既設庶

民金融機關ガ、返セル者デナケレバ貸サヌ  
擔保ヲ取ラナケレバ貸サヌト云フソソナ方  
針ハ執ツテ居リマセヌ、現在此委員會ニ付  
託サレテ居リマスル、恩給證書ト云フヤウナ  
法律ノ上カラ擔保ニ供スルコトノ出來ヌモ  
ノデモ法律ヲ犯シテ擔保ニ取ツテ居ル、是ダ  
ケノ危険負擔ヲ致シテ居リマス、今民間ハ  
打算的ニ算盤的ニヤッテ、利息ヲ高ク取  
此庶民金融機關ガ活動シテ、ソレ等ノ者ヲ  
助ケルノダト云フ、ソレモ一ツノ理窟デセ  
ウガ、ソレハ大藏省ノ机ノ上ノ理論デス、  
實際社會ノ事情ハソシナモノデハアリマセ  
ヌ、少クトモ今申シマシタ横濱ヲ中心トス  
ル附近、京都ヲ中心トスル附近、四國一圓、  
是等ノ所ノ庶民金融機關ガ「ドア」ヲ閉鎖  
シ、サウシテ再興ガ出來ナクナツテ、ソレガ  
カラウカト云フコトヲ吾々ハ心配致スノデ  
シテ、庶民金庫ガ果シテ成績ハ殆ド舉ラズニ終ルノデハナ  
カリマス、此實際ノ事實ヲ御考ヘ下サイマ  
カドウカト云フコトノ纏ツタ御回答ヲ戴キタ  
イト思ヒマス

○賀屋國務大臣 今御話ガアリマシタヤウ  
ニ、預金ヲ外ノ者カラ預ツテ、ソレヲ資源ト  
シテ大膽ナ個人貸付、無擔保貸付ヲ致スコ  
トガ行ハレマスルト云フト困ルコトガ起ル  
モ、ソレハ理事者ガ其寬嚴宜シキヲ得テ、  
此貸付金ハ大膽ニナル、旨ク行クカ行カナ  
イカ、是ハ本當ハ申上ゲラレマセヌケレド  
モ、ソレハ理事者ガ其寬嚴宜シキヲ得テ、  
此金庫ノ性質ヲ考ヘマシテ、善意ニ、而モ  
トヲヤラナイ、偶ニ法ニ禁ゼラレタ恩給證  
書ヲ擔保ニ取ルヤウナ者ハ、所謂是ハ惡辣  
スカラ、斯ウ云フコトニナツタノデアリマ

ス、是ガ爲ニ預ケタ人モ迷惑ヲドレダケ被ツ  
テ居ルカ、斯ウ云フヤウナコトガ、今デハ  
幾ラカ整理ハ緒ニ著イテハ居リマスケレド  
モ、マダ殘ツテ居ル、斯ウ云フコトガ事實ノ  
問題デアリマスルガ、大藏大臣ハ能ク御承  
知ノ苦デアルカトモ思ヒマスルノデ、ソン  
ナラバ此庶民金庫ガ大藏大臣ノ言ハレル通  
リ真ニ行ケルカドウカ、私ハソコヲ甚ダ疑  
フ、今マデノ大藏省ノ體驗ノ上カラ申シマ  
シテ、サウ云フ機關フ監督致シテ居シタト云  
フ所カラ見テ、是ハ在來ノ金融機關ヨリ難  
シイコトニナリハセヌカ、ソレデ以テ此庶  
民金庫ノ成績ハ殆ド舉ラズニ終ルノデハナ  
ズデ、サウ云フ風ナモノガ不幸ニシテ不慮  
ベ落チガアツタリスルコトガナキニシモアラ  
シテ、サウ云フ風ナモノガ不幸ニシテ不慮  
ノ災危ニ遭フト云フコトモアリマス、ソレ  
ガ所謂預金業務ト致シマシテ、其資金ヲ貸  
付ケルト云フヤウナ場合ニ、眞面目ナ金融  
業者ガ大膽ニ出ナインハ宜シイノデアリマ  
ス、ソレデ本案ニ付キマシテハ、一般ノ預  
金ニ依ラズシテ、政府保證ノ債券ニ依テ集  
リマシタ資金ヲ元金トシテ、斯ウ云フ方法  
ヲ執リマスヨリホカ已ムヲ得マセヌ、隨テ  
此貸付金ハ大膽ニナル、旨ク行クカ行カナ  
イカ、是ハ本當ハ申上ゲラレマセヌケレド  
モ、ソレハ理事者ガ其寬嚴宜シキヲ得テ、  
此金庫ノ性質ヲ考ヘマシテ、善意ニ、而モ  
トヲヤラナイ、偶ニ法ニ禁ゼラレタ恩給證  
書ヲ擔保ニ取ルヤウナ者ハ、所謂是ハ惡辣  
スカラ、斯ウ云フコトニナツタノデアリマ

借リル人ノ能力、誠意ト云フモノヲ認メタ  
ラ、ドン／＼ヤッテ行ク、併シ其認メル方法  
ハ中々困難デアリマス、サウ云フ風ニシマ  
シテモ、相手ノ方ノ借リル人ガ、是ハ國家  
損失補償デ始メタ仕事ダカラ、返サナクテ  
モ宜イノダト云フ考ヲ持ッタ人ハ別デアリマ  
スガ、サウ云フ點ニ付テハ當事者ニ餘程考  
ヘテヤラセルヤウニ致シマシテ、幸ヒニ借  
リル人ニ多クノ例外ノアリマスコトモ大體  
理解ヲシテ行キマシタラバ、是ハ發達ス  
ルト思ヒマスシ、又サウ云フ風ニ行カナケ  
レバ永久ニ高利貸ノ脫法的ナ行爲ヲスル者  
ノ厄介ニナッテ、苦シマナケレバナラスト云  
フコトニ陷ルノデアリマス、故ニ十分ニ理  
事者ノ方ハ其點ヲ考ヘテ、限度ヲ間違ヘナ  
イヤウナ方角ニ、努力サセルト共ニ、相手  
方ノ十分ノ誠意ト、理解ヲ得テ、ドウシ  
テモ斯ウ云フ方法デ行キマシテ、案外旨ク  
行カウ、今ノ四分ノ保證デ相當ニヤレタラ  
三分デモ宜シイ、延イテハ二分デモ宜シイ  
ト云フ風ニ行クコトヲ非常ニ希望シテ居ル  
譯デアリマス

○松田委員 大藏大臣ニ對スル質問ハ大藏  
大臣御多忙デアリマスノデ、三十分ト云フ  
コトデアリマシタガ、モウ一點ダケ質問申

上ガタイト思ヒマス、今マデノ既設庶民金  
融機關ニ對シテ、損失、所謂未回収ト云フ  
モノヲ監督サレテ居ッタノハ四分デハゴザ  
イマセヌ、モット低率ニ見テ居ッタヤウニ私  
ハ思ヒマス、サウシマスト今度ノ庶民金庫  
ニ於テ四分ノ損ヲ見テ居ルト云フコトニナ  
ルト、庶民金庫ガ在來ノ庶民金融機關ニ對  
シテ四分ノ損失ヲ認メテ行クト云フ範ヲ示  
スコトニナリマスガ、其四分ト云フコトヲ  
設ケラレタコトニ付テ、民間ヘ認メテ行カ  
レヌガ、庶民金庫ハサウ云フ方針デ行カウ  
ト云フコトニナルト、ソコニ多少ノ不安ガ  
アリマスガ、其點ニ付テ大藏大臣ハ如何ニ  
御考ニナリマスカ

○賀屋國務大臣 是デ資金ノ供給ヲ受ケマ  
シテ庶民金庫ト同ジヤウナ目的、同ジヤウ  
ナ分野ニ出ル場合ニハ、四分ノデ宜シイ、併  
テモ斯ウ云フ方法デ行キマシテ、案外旨ク  
行タラ是ハモット債券ノ發行限度ヲ増シテ  
ナガラ從來ノ金融機關ガ、商取引ノ從來ノ  
沿革、經歷等カラ考ヘテ、比較的低イ金利  
デ十分爲シ得ルト考ヘテヤッテ居リマスノ  
ヲ、是ガ四分デアルカラ上ゲルト云フコト  
ハナイカ、勿論過渡期デアリマスカラ、私  
ハ有ル方面ニ於テ有ユル手段ヲ盡シテ金融  
ノ途ヲ切開イテ行クト云フコトガ、今何

ニ……此庶民金庫ガ提案サレマシタコトヲ  
私共非常ニ喜ビトシテ居ル者デアリマスル  
ガ、現在ノ此種金融機關ニ對シマスル處置  
方法、茲ニ將來ニ對シマスル見透シト謂ヒ  
マスカ、ドウシテ此機關ヲ整備シテ行クカ  
ト云フ問題ニ付テ、ドウ云フ風ニ御考ニ  
ナシテ居ルカ、一應御伺シテ置キタイノデア  
リマスガ、今日御承知ノヤウニ、多少性質  
ハ異ツテ居リマスルガ、商工省デモ中小商工  
業者ニ對スル大體似通ウタ意味ノ金融ヲナ  
サレツ、アル、或ハ又各府縣竝ニ大都市ニ  
於キマシテモ、此種ノ金融ガ試ミラレツ、  
アリマス、此事ハ能ク御承知ダト思ヒマス  
ガ、此種ノ金融機關ヲ將來ドウ云フ風ニ統  
制シテ行クカ、更ニドウ云フ趣旨ノモノハ  
之ヲ府縣或ハ大都市ニ委シ、ドウ云フモノ  
ハ民間ノ業者ニ委セル積リデアルカ、更ニ  
又中央政府トシテハ、ドウ云フ點ニ力ヲ注  
思フ、今ヤッテ居リマスヤリ方ハ色々アリマ  
ス、農村負債整理ノヤウニ、隣保共助ト云  
フヤウナコトヲ趣旨トシテヤッテ居ル、或  
ハ先程御話ノアッタ十人連帶ト云フヤウナ  
コトモ、中々是ガ旨クヤレマセヌデ、ドウ  
モ人ノ債務ノ償還ニ自分ガ捲込マレルト云  
フコトハイヤダト云フ考モ隨分アル、隣保  
共助ト云フヤウナ行キ方ヲ主ニシテ、只  
今ノ十人連帶デアルトカ、農村負債整理組  
合デアルトカ云フ、組合的ノ金融方法ノ相  
當色々ナモノガ出來テ居ルト思フ、是ハ

ヨリ必要ナコトデアル、其意味デ當分ノ間  
ハ亂雜ニナリマシテモ、各種各様ノ金融機  
言葉ハ適當デアリマセヌガ、日本ノ維新

私ハ希望シテ居リマス、併シ將來ニ於テハ  
必ズソレガ統制ヲ叫バレル時代ガアルト思  
ヒマス、サウシマスト、今カラデモ多少ソ  
レラ心掛ケテ施設ヲ試ミテ行ク必要ガアル  
ノデハナイカト私ハ考ヘテ居ルノデアリマ  
スガ、此點ニ對スル大臣ノ御所見ヲ承ッテ見  
タイト思ヒマス

○賀屋國務大臣 金融ノヤリ方ガ永續シマ  
ス爲ニハ、ドウシテモ償還ト云フコトガ確  
實デアリ、ソレガ國家國民全體ノ負擔ニ於  
テ、相當ノ犠牲ヲ拂ツテ、或ル程度ノ損失補償  
ヲ致スニシマシテモ、ソレガ大體豫期ノ程  
度ニ進ムト云フ見込ガハッキリ致シマセヌ  
ケレバ、金融ノ事ハドウシテモ進マナイト

○賀屋國務大臣 金融ノヤリ方ガ永續シマ  
ス爲ニハ、ドウシテモ償還ト云フコトガ確  
實デアリ、ソレガ國家國民全體ノ負擔ニ於  
テ、相當ノ犠牲ヲ拂ツテ、或ル程度ノ損失補償  
ヲ致スニシマシテモ、ソレガ大體豫期ノ程  
度ニ進ムト云フ見込ガハッキリ致シマセヌ  
ケレバ、金融ノ事ハドウシテモ進マナイト

以來ノ思想ト今ノ思想ノ變化ヲ考へ合セ

テ、ドウ云フ風ナ行ク方デ、ドウ云フ風ナ

考へ方デ行クノガ一番宜イカ、物上擔保ヲ  
當ニシナイ金融ナノデアリマスカラ、今日

マダ結論ガ付イテ居ナイト思フ、希望ハ澤  
山アリマスガ、ドウシタツテ結局ハ償還ガ出

來ナイトナレバ、其方ハ立行カナインデス  
カラ、ドウシテモソコデ今アナタノ御話ノヤ  
ウニ、隣保共助式ノモノガイカナインデ、

個人的ナ方法デ行キタイト云フ其方ノ思想  
ガ流レテ、今隣保思想カラ離レテ來ル、ド  
ウモ色々々ヤツテ見ナイト分ラナイ、色々々ヤツ  
テ見ルト云フコトニ付キマシテノ煩雜ハア  
リマスガ、是ハママ仕事ヲスル場合ノ煩雜ハ  
主トシテアルノデアリマスカラ、今ヤツテ居  
ルヤウナ方法ヲ試ミマシテ、其結果ドレガ  
比較的其效用ヲ發揮スルカ、旨ク行クカト  
云フコトヲ見定メテ、其方ヘ力ヲ段々注イ  
デ行クヨリ外ニナイ、卒直ニ申シマスレバ  
是ハ今試験時代デアル、今斯クノノ將來  
方法ヲヤルト申上げテモ、ソレハ何人モ確  
ニ請合ヘナイ話ダト思ッテ居リマス

○前田委員長

松田君

○松田委員庶民金庫ガ毎年國庫カラ數十  
万圓ノ補償ヲ受ケル、營業費ト云フモノガ  
アルヤウニ大藏大臣ハ本會議デ申サレテ居

ラレマスガ、此内容ヲ一ツ承リタイト考へ

マス

アリマス、例ヘバ經費ノ内譯ト云フモノハ  
之ニ載ッテ居ラナイ、何ニ幾ラ使フカ、所謂  
人件費ノ如キモノハナイ、ソレヲ示シテ貰  
ハナケレバ國庫カラ出タ金ガ適當ニ使ハレ  
ルカ使ハレナイノカ分ラナイ、ソレハドウ  
デアリマスカ

○松田委員

ソレデハ事業方法ガ立タヌ筈

ミマシテ、本金庫ノ事務費ニ付キマシテ一  
部ノ補助金ヲ政府ニ仰イデ居リマス、過般  
御協贊ヲ願ヒマシタ豫算ノ中ニモ其一部ハ  
差額ヲ以テ交付スルノデアリマス

○松田委員年ニ十七万圓ノ國庫カラ營業

費ノ補助ヲ受ケル、ソレト三分一厘カラ三

分五厘マデノ金ガ集ッテ來ル、又其外ニ資金

ヲ求ヌルト致シマシテモ、大體ハ四分デ金

ガ集ッテ來ル、ソレヲ八分デ貸ス、四分ハ危

險負擔ノ補償、斯ウ云フ組立ニナル譯デア

リマス、サウ致シマスルト國庫カラ補助ヲ

此補償法ノ率デスガ、府縣ハ二分五厘トカ

聞イテ居リマスガ、府縣ノ一分五厘ト云フ

ノハドウ云フ風ニナッテ居ルノデスカ

○松田委員ソレデハ其點ハ後廻シニ致シ

マシテ、債券ノ發行ハ何分デ發行サレルノ

デアルカ、大體是ハ預金部デ引受ケラレル

モノト思ヒマスガ、預金部ノ金ハモウ是ハ

誰デモ分ッテ居ル、サウスルト債券ノ發行

ガ何分デ預金部ガ引受ケラレルカ、預金部

ガ引受ケラナケレバ民間ノ方デ引受ケラ

レルコトニナルノカ、一寸承リタイ

○入間野政府委員出來ルダケ預金部デ引

レヲ御持セデアリマシタラ承リタイ

○松田委員サウスルト二分ノ補償ヲ府縣

デサス、國庫ハ之ニ四分ノ中二分シカ補償

ガナイ、サウ云フ風ニ承ツテ宜シイノカ、實

ハ今此表面ヲ見マスルト、四分ノ金デ四分

ノ補償、ソレデ貸金ヲ損シナイヤウニ、又

其他ノ經費モ出ス、斯ウ云フヤウニ見エル、

所デ裏面ニ於テ府縣デ二分持タヌト云フコトニナ

ル、此方デ二分シカ持タヌト云フコトニナ

ラ募集スルヤウナコトモアリ得ルコトデア

ルマスガ、一般市場カラ募集致シマスル場

合ハ、其時ノ金融情勢、財界ノ狀況等ニ依

アルヤウニ大藏大臣ハ本會議デ申サレテ居

○松田委員補償ノ點ハ松田委員ガ

○入間野政府委員其四頁ニ補助金ノ點ガ

載ッテ居リマシテ、五頁ニ業務費ガ載ッテ居

提出ノ手續中デアリマス

○松田委員ソレデハ其點ハ後廻シニ致シ

マシテ、債券ノ發行ハ何分デ發行サレルノ

デアルカ、大體是ハ預金部デ引受ケラレル

モノト思ヒマスガ、預金部ノ金ハモウ是ハ

誰デモ分ッテ居ル、サウスルト債券ノ發行

ガ何分デ預金部ガ引受ケラレルカ、預金部

ガ引受ケラナケレバ民間ノ方デ引受ケラ

レルコトニナルノカ、一寸承リタイ

○入間野政府委員出來ルダケ預金部デ引

レヲ御持セデアリマシタラ承リタイ

○松田委員サウスルト二分ノ補償ヲ府縣

デサス、國庫ハ之ニ四分ノ中二分シカ補償

ガナイ、サウ云フ風ニ承ツテ宜シイノカ、實

ハ今此表面ヲ見マスルト、四分ノ金デ四分

ノ補償、ソレデ貸金ヲ損シナイヤウニ、又

其他ノ經費モ出ス、斯ウ云フヤウニ見エル、

所デ裏面ニ於テ府縣デ二分持タヌト云フコトニナ

ル、此方デ二分シカ持タヌト云フコトニナ

ラ募集スルヤウナコトモアリ得ルコトデア

ルマスガ、一般市場カラ募集致シマスル場

合ハ、其時ノ金融情勢、財界ノ狀況等ニ依

アルヤウニ大藏大臣ハ本會議デ申サレテ居

○松田委員補償ノ點ハ松田委員ガ

アリマス、例ヘバ經費ノ内譯ト云フモノハ  
之ニ載ッテ居ラナイ、何ニ幾ラ使フカ、所謂  
人件費ノ如キモノハナイ、ソレヲ示シテ貰  
ハナケレバ國庫カラ出タ金ガ適當ニ使ハレ  
ルカ使ハレナイノカ分ラナイ、ソレハドウ  
デアリマスカ

○松田委員ソレデハ事業方法ガ立タヌ筈

デアリマス、債券ノ利率ガ分ラヌデハ事業

方法ハ立テラレナイ、モウ一遍承リタイ

マシテ、四分デ資金ヲ得タイト考ヘテ居リ

マス

○松田委員大體ソレヤ是ヤヲ考ヘ

マシテ、四分デ資金ヲ得タイト考ヘテ居リ

マス

アリマシテ、時々發行條件ガ定ツテ行クモノ  
ト考ヘテ居リマス

○松田委員ソレデハ事業方法ガ立タヌ筈

デアリマス、債券ノ利率ガ分ラヌデハ事業

方法ハ立テラレナイ、モウ一遍承リタイ

マシテ、四分デ資金ヲ得タイト考ヘテ居リ

マス

○松田委員ソレデハ事業方法ガ立タヌ筈

デアリマス、債券ノ利率ガ分ラヌデハ事業

方法ハ立テラレナイ、モウ一遍承リタイ

マシテ、四分デ資金ヲ得タイト考ヘテ居リ  
マス

或ハ説明ガ足ラナイノデ誤解サレテ居ラレ  
ルカモ知レマセヌガ、府縣ハ何等關與致シ  
テ居リマセヌ、是ハ庶民金庫ガ金融機關ニ  
カラ直接二分ダケ庶民金庫ガ受入レル、斯  
ウ云フコトニ致シタイト思ヒマス

○松田委員 ソレデハ第十七條ノ一カラ四  
ニ至ルマデノ利率ヲ御示シ願ヒタイ

○入間野政府委員 第十七條ノ一ハ庶民金  
庫ガ小口資金ヲ貸付ケル場合ニ於キマシテ、  
此場合ハ庶民金庫ガ直接貸付ケマスルト又  
間接ニ代行機關ヲ通シテ貸付ケマスルトヲ  
問ハズ、大體八分デ貸付ケタイト思ッテ居リ  
マス、第二ノ金融機關ニ對スル小口資金ノ  
融通デアリマス、是ハ先程申上ゲマシタヤ  
ウニ、庶民金庫ニ於キマシテ平均四分位デ  
資金ヲ得ラレルトシマスレバ、其庶民債券  
發行等ニ要スル經費二、三厘程度ヲ見込ミ  
マシテ四分二三厘程度ヲ以テ金融機關ニ貸  
付ケル、金融機關ハ其借入レタル資金ヲ八  
分デ一般ノ利用者ニ貸ス、斯ウ云フコトニ  
致シタイト思ヒマス、ソレカラ第三ノ金融  
機關ノ爲ニスル小口貸付ノ損失補償デアリ  
マスルガ、是ハ金融機關ガ自己ノ意見ニ於  
テ小口ノ資金ヲ貸付ケルノデアリマシテ、  
此場合ハ八分即チ庶民金庫ト同ジ程度デ貸

シタモノニ對シマシテ庶民金庫ガ其金融機  
關ヨリ一分ノ補償料ヲ取リマシテ補償スル  
コトニ致シタイト思ヒマス

○松田委員 大體ソレデ諒承致シマシタ、  
尙ホ代行機關ニ貸ス時ニハ、四分ニ手數料  
等ノモノヲ入レテ四分二三厘、ソレヲ借り  
テ代行シテ貸ス場合ハ、是ハ庶民金庫同様  
ニ八分、方法ハ是ヨリ以上ナイヤウニ思ハ  
レマス、ソレデ諒承致シテ置キマスガ、庶  
民金庫ガ營業所ヲ置クノハ、其規定ニ依ル  
ト二箇所位デ、必要ニ應ジテト云フコトニ  
ナツテ居リマスガ、是カラ眺メマスト、小サ  
イ市街地ガドウモ恵マレヌヤウニ思ハレ  
ル、小サイ市街地ニソレハ、店ヲ置クコト  
ハ庶民金庫トシテ經費ノ上カラ困ルカラ代  
行ト云フコトガ必然起ツテ來ルデアラウト思  
ハレマスガ、此代行機關トシテ認メルノニ  
ハ――項ヲ幾ツカ申シマスカラ覺エテ置イ  
テ戴キタイ、是ハドウ云フ手續デヤルノカ、  
又此資金ヲ貸シタ場合ニハ、期限ハ何年ト  
付ケルノデアルカ、又代行機關ヲ申出ニ依ツ  
テ許可スル場合ニハ、信用ヲドノ程度ニ見  
テ行クノカ、之ヲ各個ニ分ケテ御答辯ガ願  
ヒタイ

機關ニ對スル小口貸付資金ノ融通ト一緒ニシテ御話ニナッタヤウニ拜聽致シマシタノデスガ、代行ノ場合ハ即チ庶民金庫ノ代理機關トシテ、庶民金庫ノ危険ニ於テ之ヲ行フノデアリマスカラ、此場合ニハ之ヲ代行スル機關ニ對シマシテハ、事務費程度ニ詰リ手數料的ノモノヲ交付シタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、ソレカラ二號ノ小口貸付資金ノ融通ハ先程申上ゲマシタヤウニ、四分二三厘程度デ金融機關ニ貸付ケマシテ、ソレヲ八分デ金融機關ガ貸シテ、其利鞘ニ依ツテ自己ノ危険負擔ニ於テ貸付ヲスル、斯ウ云フコトニ相成ツテ居ルト考ヘテ居リマス、尙ホ營業所ニ付キマシテハ大體只今ノ所主タル事務所ヲ東京ニ置キ、從タル事務所ヲ大阪ニ置キマシテ、其他主ナル都市ニ出張所ヲ置キタイト考ヘテ居リマス、小サイ市街地ハソレニ依ツテ惠マレナイデハナイカト云フ御説ハ御尤モデアリマス、併ナガラ貸付金モ比較的少イヤウナ所ニ徒ニ事務所ノミヲ設ケマシテ、經費ノ嵩ムコトモ如何カト存ジマスノデ、サウ云フ所ニハ代行機關ヲ置キタイト考ヘテ居リマス、代行ノ機關ノ設置ノ手續ハドウスルノカト云フ御話デアリマスケレドモ、是ハ庶民金庫ト代行機關トノ契約ニ依リマシテ、大藏省ノ認可ヲ受ケ

テ之ヲ設置スルト云コトニ致シタイトイマス、ソレカラ資金ヲ貸シタトキハドウスルカ、是ハ代行機關ガ貸シマス場合ハ、先程申シマシタヤウニ、庶民金庫ノ一部門トシテヤルノデアリマスカラ、其危險負擔ハ總テ庶民金庫ガ負ヒマス、其期間ニ付キマシテモ、或ハ一年未滿ノモノモゴザイマセウシ、或ハ二年未滿ノモノモゴザイマセウシ、或ハ又三年未滿ノモノモアルカト存ジマス、尙ほ許可ノ場合ハドウ云フ標準ニ依ツテヤルカト云フ御話デゴザイマス、是ハ其代行機關ノ分布狀況、其地方ノ金融狀況、代行機關ノ只今迄ノ様子ナドヲ見マシテ、然ル上ニ適當ニ許可シテ行キタイト考ヘテ居リマス

○松田委員 代行デヤナイガ、此資金ヲ借りテ貸ス場合、此範囲ヲ申スノデアリマスガ、其場合ニハ借りテ貸スノニ一定シタ年限ト云フモノヲ標準ニ置カナイデ區々ニナッテ居ル、其資金ヲ貸スノニハ年限ト云フモノガナケレバ貸サヌ譯デアル、ソコヲ尋ネテ居ル、此金ヲ借りリテ是亦小口デ貸シテ行ク、此小口デ貸シテ行クノガ區々ナンデス、之ヲ一本ノ道カラ借りリテ來ルノデスカラ、期限ト云フモノガナケレバナラヌノデス、

○入間野政府委員 萬七條ノ第二號ノ貸付  
資金ノ融通ニ關スル期限ノ問題デアリマス  
ガ、ソレハ大體三年ヲ豫想致シテ居リマス、  
金融機關ガ庶民金庫カラ金ヲ借リマシテ、  
ソレヲ適當ニ庶民金庫ト同様ノ小口ノ貸付  
ヲ行ヒマシテ、大體三年デソレヲ償還スル、  
併ナガラ貸付ケル當モナクシテ、庶民金庫  
デ四分二三厘デ金ヲ借リテ何時マデモ其金  
融機關ガ小口貸付ヲ行ハナイ、其金ヲ握サテ  
居ル時ハ適當ニ償還ヲシテ貰フト云フヤウ  
ナコトモアルカトモ思ヒマスガ、庶民金  
庫ノ貸付目的ニ合致シタ小口貸付ヲ行フ時  
ハ、其償還期限ハ大體三年ニ致シタイト思  
ヒマス

○松田委員 サウシマスト、斯ウ云フ場合  
ハドウナリマスルノデスカ、茲ニ一ツノ會  
社ガアツテ、其會社ガ金ガ無イト考ヘマス、  
無イコトハ無イノダケレドモ、先ヅ小口ノ  
貸付ヲヤリタイト云フノデ金ヲ此處カラ借  
リテ來テハ、翌ル日ニコチラノ方ニ直グ貸  
スト云フヤウナコトハ、ソンナコトハ普通  
机ノ上デハ出來マセウガ、實際ニハ出來ナ  
イ、又出來ルモノデハナイ、ヤハリ半年ナ  
リ三箇月ナリ前ニ準備行爲ヲヤラナケレバ  
ナラヌノデアリマスルガ、ソレハサウ云フ  
ヤウナ場合ニナツカラキット問題ニナルト思

フ、金ガ在ルヂヤナイカ、在ツテモ此金ハ三箇月デ出テ行ツテシマフノダ、半年デ出テ行ツテシマフノダ、準備ニ借リテ置カナケレバナラヌノダ、斯ウ云フヤウナ場合ニ、此處ヲ滑カニ許可ヲ與ヘルト云フコトヲ致シテソレヲ貸サヌデ持ツテ居ル、ソンナコト

般ララ民アケ簽程○○ステデネニフ設味レフト貰經シ○テ

貴ヒタイ、斯ウ考ヘテ居リマス  
松田委員 大體其趣旨デ自分ハ満足ヲ致  
テ置クノデアリマスルガ、尙ホ此事業ノ  
ヒマシテカラ條文ノ上カラ申シマスル  
、三箇條位ニ付テノ質問ヲ致シタイト思  
費ノ内譯ヲ直グニ貴ヘマセヌカ、ソレヲ  
ノデアリマス、尙ホ此庶民金庫ガ實施サ  
テ行クコトハ贊成デアリマス、贊成ノ意  
ハ私ハ何モ具體的ニハ申シマセヌガ、既  
金融機關ノ手ノ廻ラヌ所ヲ是デヤルト云  
コトハ贊成致シマス、併シ、期限、其他  
付テハ此案ヲ以テハ直チニ贊成ハ出來兼  
ルノデアリマス、アト質問者モアルヤウ  
アリマスカラ、私ハ此經費ノ内譯ヲ戴イ  
カラ一二三箇條ノ質問ヲ致スコトニ致シマ

機関ニ依ツテ無擔保貸付ヘ相當アルノデ  
ソ見逃スコトノ出來ナイノハ、現在ノ金  
階級ニ對シテ此金庫ハ働き掛けテ行ク、  
モノカラモ借り得ナイト云フモノデアリ  
スレバ、敢テ商工業者ト言ハズ、敢テ俸  
農村ノ信用組合、或ハ無盡會社等、相當  
マデ金融機關ガ相當範圍ノ活動ヲ致シテ  
アリ、或ハ又市街地信用組合、或ハ又一  
通リ、餘リ資產モナク、又餘リ收入モナ  
シテ居リマスル層ハ、今朝程來屢、申シマシ  
リマスカ、出來得マシタナラバ實例ヲ御  
シ願ヒタイ

人間野政府委員 庶民金庫ノ對象トシテ  
シテ居リマスル層ハ、今朝程來屢、申シマシ  
マスト、其間ニアル階級ト言ヒマスモノ  
ナイ、斯ウ云フ御話デアリマス、サウ致  
、大體ドレ位ノ階級ヲ御指シニナルノデ  
リマスカ、出來得マシタナラバ實例ヲ御

馬岡委員 抽象的ノ御答デ一向具體的ニ  
階級ハ分ラナイノデアリマスルガ、茲ニ

アリマスガ、然ル所是等ノモノカラ金ハ借  
リタ、借りタガ契約ヲ履行シナイ、金ヲ返  
セナイ爲ニ現在ハ是等ノ機關ヲ利用シテ居  
ラナイト云フ金ノ要ル階級ハ澤山アルヤウ  
ニ思フ、斯ウ云フ場合ニ對シテハ、調査セ  
ラレテ資格ガナイカラ之ニ貸サナイト云フ  
御意見デアリマスカ、又事情ニ依ッテ貸シ  
テヤラウト云フ御意見デアリマスカ

○入間野政府委員 此庶民金庫ナルモノガ  
慈善團體デアリマセヌ以上、償還能力ノ全  
然ナイ人ニ貸付ヲスルト云フコトハ、出來  
ナイコトデアルト考ヘテ居リマス、併ナガ  
ラ從來金融機關ト取引ガアッタガ、今ハ取引  
ガナイト云フ人ガアリマシテモ、其人ガ償  
還能力ガアリ、借りタモノハ返スベキモノ  
デアルト云フ意念ニ燃エテ居リマスルナラ  
バ、此庶民金庫トシテ貸付スルコトハ敢テ  
躊躇スルモノデアリマセヌ

○馬岡委員 サウ致シマスト、先づ前ニ借  
リテ居ツテ已ムヲ得ズ返セナイ、返シタイ信  
念ニハ燃エテ居ルガ、現在ノ状況上返セナ  
クナックト云フ、斯ウ云フ状態デ續シテ居  
モノデアルトスルナラバ、本人ノ意思ハ  
カツタノデアリマス、サウスルナラバ、斯ウ

○入間野政府委員 只今ノ如キ假説ノ問題ニ付キマシテ全般的ノ御答ヲスルコトハ至極困難デアラウカト思ヒマス、サウ云フモノハ具體的ノ場合ニ應ジマシテ、其人ノ借入レタ金ヲ返シタイト云フ考、其人ガ果シテ借入レタモノヲ償還シ得ル力ガアリヤ否ヤト云フコトヲ具體的ニ調べタ上デ決定スルヨリ外ニ致シ方ガナカラウト存ジテ居リマス

○馬岡委員 然ラバ今度ハ金ヲ借リタ方カラ申シマスガ、借りタ者ガ不可抗力、不時ノ災害ニ依ッテ當然返シ得ナクナッタ場合ニハ、國家ノ損失ニナルコトハ御認メ願ヒ得ルグラウト思ヒマスガ、此所謂庶民金庫ノ缺損ニナル場合ハ如何ナル場合ヲ大體假想サレ居ルカ、唯不時ノ災害、不可抗力ト申シマスト、是モ大體抽象的ナ問題デアリマシテ、非常ニ技術的ニハ分リ惡イノデアリマス、斯ウ云フ場合ニハヤハリ事實ニ微シテ云フ御意見デアリマスカ、或ハ又一定ノ方針ヲ御定メニナツテ居ラレルノデアルカ、是ヲ御尋シタイ

スルガ、是モ其事實ニ依ッテ判断スルノガ困難、一番妥當グラウト考ヘテ居リマス、不時ノ災難ナドニ遭ヒマシテ償還スルコトガ困難ニナルト云フコトハ想像スルニ難クナイ所デアリマスガ、果シテソレニ依ッテ全部ヲ返スコトガ出來ナクナツタノカドウカト云フコトハ事實ノ問題カト考ヘマスノデ、其具體的ノ場合ヲ調査致シマシタ上デ決定スルト云フコトニ相成ルト存ジマス

ヲ返セナクナツタ仕事モ出來ナクナツタ、或又其保證人モ全然無資力ニナツテ、保證能力ガ無クナツタト云フヤウナ場合ハ、或ハ缺損ニサセルコトガアルカモ知レマセヌガ、ドソレニ的確ニ御答申上ゲルコトヲ擧ゲラレテ、ウモサウ云フ抽象的ノコトヲ擧ゲラレテ、ラウト思ヒマス

○馬岡委員 併シ御答辯ガ抽象的デアレバ御尋モ抽象的ニナラザルヲ得ナイノデアリマス、雲ヲ經テ、霞ヲ吸フヤウナ案ヲ出されテハ、吾々ハ之ヲ可決スルコトガ出來ナイノデアリマス、ソレデ具體的ニ御尋致シマス、併シ御答得ラレヌトスレバ已ムヲ得マセヌガ、自然サウスルト抽象的ノ御尋ヲシナケレバナラヌコトニナルノデアリマス、只今當局ノ御話ヲ承ツテ居リマスルト、先程松田君ガ言ハレタヤウニ、確ニ時節的ニハイ金庫法デアリマス、吾々トシテハ社會情勢カラ見テ一日モ早ク之ヲシナケレバナラスト思フノデアリマスガ、只今ノ御答辯ノ狀況カラ申シマスルト、抽象的デアリマスカラシテ、之ヲ肯定スル譯ニハ參リマセレバ、一般大衆ハ其恩典ニ浴スルコトガ出来ナイ、幾分カ緩ニシテ貰ヘルナラバ大衆又ケレドモ、事實ハ業務ニ忠實ナラントスニ利益ガアル、恩典ニ浴スル、併シ其結果

國家ニ大ナル損失ガ及ブトハ當然デアル、コンナ結局有名無實ナコトデ折角良イ法律ヲ布イテ貰ッテ、施設ヲシテ貰ヒナガラ實質的ニハ出來ナイ問題ニナルノデハナイカ、ドウモ私ハ之ヲ心配スルノデアリマス、今少シ此點ニ付テ明カニシテ戴カナケレバ一般大衆ト云フ問題ニ對シテハ、施設ヲシテモ美名ダケデ事實ハサウ成績ヲ舉ガルコトガ出來ナイト云フ結果ニナリハシナイカト云ス

○入間野政府委員 此點ニ付テハ先程大藏大臣モ答辯セラレマシタ如ク、此金庫ノ將來ノ見透シニ付キマシテハ、率直ニ申上ガマスレバ斯ウナルト云フコトヲ斷言スルコトハ中々困難カト考ヘマス、併ナガラ餘り無謀ナル貸付ヲシテ、金庫ガ立行カヌコトニナルコトハ慎シマナケレバナラヌト同時ニ、餘り臆病デナッテ、此金庫ノ目的ヲ達シ得ナイヤウナ結果ニ終ルコトモ亦慎シマナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、其間寛嚴宜シキヲ得テ、此金庫設立ノ目的ニ合致スルヤウニ進ンデ行キタイト考ヘテ居リマス

○馬岡委員 只今ノ御答ニ依リマスト、現在ノ庶民階級目當ト云フカ、大體普通ノ銀行デアルトカ、無盡會社トカ、產業組合ト

カ無擔保貸付ヲ現在ヤツテ居ルモノハ、殆ド此庶民金庫ノ御意思ニ能ク似テ居ルヤウニ思ハレルノデアリマス、サウスルト、是ガ又茲ニ庶民金庫ガ出來ル爲ニ、既設金融機關ニ色々ナ影響ガ及ンデ來ル、ソコデドウシテモ代行機關ヲ認メテ戴キタイト云フ希望モ出テ來ルデアリマセウ、サウスルト此代行機關ガ缺損シタ場合ニ國庫ガ之ヲ片付ケル爲ニ、此金庫ニ向ツテ皆進ンテ來ル、一般社會情勢カラ見テ、一般ノ無擔保貸付ヲ標準ニシテ居ル社會ノ庶民金融ト云フカ、現在ノ金融機關ガ皆此方面ニ向ツテ乗替ヘテ逃ゲテシマウ、ソレガ爲ニ不良貸付ダケガ此庶民金庫ヘ向ツテ來ルト云フヤウナコトニナリハシナイカト心配スルノデアリマスガ、此點ニ付ラハドウ御考デアリマスカ

○入間野政府委員 庶民金庫ガ各種金融機關ニ代行セシメマスル結果、其代行機關ガ自分ノ不良債權ノヤウナモノノミヲ庶民金庫ニ押付ケテ、庶民金庫ノ基礎ガ危クナルノデハナイカト云フ御尋ノヤウニ拜承シマシタ、其點ニ付テハ監督ヲ十分ニシテ、斯ノ如キコトノナイヤウニ努メタイト考ヘテ居リマス

○馬岡委員 監督ヲシテ斯ノ如キコトガナイヤウニスル、斯ウ云フコトニナリマスト、居リマス

繰返シテ申上ゲマスガ、結局監督ヲ嚴重ニスレバ、或ハ現在ノ金融機關デモ出來得ル問題デアッテ、庶民金庫ヲ作ッテ戴イタ價値又茲ニ庶民金庫ガ出來ルノデアリマス、イマ少シ大藏省ノ御方針ヲハツキリサセナケレバ、實際利用出來ナイモノデハナイカト私ハ考ヘス

○馬岡委員 是ハ國債デ支給サレルト云フルノデアリマス、併シ是ハ抽象的ナコトデアリマスカラ、此問題ハ此程度ニ止メテ置ケル爲ニ、此金庫ニ向ツテ皆進ンテ行キタイト思フノデアリマス

本案ニ依リマスト、全部國債デ支給サレマスト、庶民金庫ハ最初ハ現金ヲ持チマセヌ爲ニ、債券ヲ發行シナケレバ事業ヲ開始スルコトガ出来ナイヤウニ思ハレマス、事實サウナリマスカ、又此金庫ニハ借入金ヲ御認メニナルノデアリマスカ、ナラナイノデアリマスカ

○入間野政府委員 先程代行機關ノ監督ノコトヲ申上ゲマシテ、私が監督ヲ嚴重ニスル申シマシタノハ、代行機關ガ過去ニ持ツテ居ル不良債權ヲ肩替スルト云フヤウナモシタノデアリマシテ、將來ノ貸付ニ付キマシテハ、此金庫ノ目的ニ合致スルヤマスレバ、從來ノヤリ方ヨリハ少しアリマス

又庶民金庫ノ開業匂々ノ資金ヲ何ニ依ツテ調達スルカト云フ御話デアリマスガ、此點ニ付キマシテハ、差當リ預金部カラ庶民債券ヲ引受ケテ貰ヒマシテ、資金ヲ調達致シタイ、斯ウ考ヘテ居リマス

○馬岡委員 是ハ國債デ支給サレルト云フコトデスガ、國債デ支給サレルヨリモ、現金デ庶民金庫ヘ直グ御借リシタ方ガ便利ダト思ヒマスケレドモ、國家ノ財政上斯ウ云フ國債デ支給サレルノデアリマスカ、他ニ又何カ御意見ガアッテ國債デ支給サレルノデアリマスカ

○入間野政府委員 今朝程申上ゲマシタ如ク、庶民金庫ハ相當大膽ナ貸付ヲ致シマスル結果、或ハ基礎ガ危クナルノデハナイカト云フ御懸念ノアル方モアリマスノデ、資本金ハ大體手ヲ著ケナイデ、國債デ貰ヒマシタモノヲ積ンデ置キマシテ、對外信用ノ基礎ニ致シタイト考ヘテ居リマス、尙ホ庶民金庫ト致シマシテハ、政府カラ受ケマスル補助金ノ外ニ、經費モ要リマスノデ、經常的收入ヲ擧ゲ得ル何カ、欲シイノデアリマシテ、資本金ヲ國債ニ依ツテ出シテ貰ヒマシテ、ソレニ依ツテ經常收入ヲ擧ゲテ、經費ノ一部分ニ充テタイ、斯ウ云フ意味合ヲ以チマシテ、國債ヲ以テ出資シテ貰ヒマス



五百萬圓宛ニナル、斯ウ云フ計算ニ相成ルノデアリマス、隨ヒマシテ五年目以後ニ於キマシテハ補償料モ固定致シマシテ、三十万圓ニ相成ル譯デアリマス

○馬岡委員 大變勝手デスガ、一寸今農業保険委員會ノ方カラ理事會ヲ開クカラ直グ出テ來イト云フコトデ、洵ニ申譯アリマセヌガ、私ノ質問ハ是デ保留シテ、次ノ方ニ廻ハシテ戴キタイト思ヒマス

○前田委員長 宜シウゴザイマス、塚本重藏君

○塚本委員 私ハ七十議會ノ時ニ於キマシテモ、庶民金庫ノ速ニ提案ニナルコトヲ要望シタ者デゴザイマシテ、茲ニ本金庫ノ提案ヲ見タコトハ非常ニ喜ビトスル者デアリマスガ、別ケテモ私ハ其時ニ大體斯ウ云フ庶民金庫ヲ持エテ貰ヒタイト云フ希望ヲ致シテ置キマシタ、ソレハ損失ノ國家補償、無擔保デアッテ、貸付ノ最高限度ヲ五千圓トシ、利率ヲ五分以内ニ於テ貸付ケル、モウノ條件ヲ付ケテ庶民金庫ノ提案ヲ要望シテ居タ者デアリマス、御提案ニナリマシタモノニ依リマスルト、其中損失ハ固ヨリ國家ガ補償スルコトニナリ、貸付ノ方法モ無擔

保デアツテ、資金ニハ配當シナイト云フ點ヲ  
御採用ニナリマシタコトハ、特ニ私ハ欣快  
ニ堪ヘナイ者デアリマス、唯殘サレタ問題  
限度五千圓ト云フノガ千圓ニナツテ居ルト云  
フコトト、ソレカラ利息ヲ五分以内デ貸付  
ケテ貰フヤウニシテ戴キタイ、斯ウ希望シ  
テ居リマシタモノガ、八分ニナツテ居ル點ガ  
甚ダ遺憾デアルト考ヘルノデアリマス、先  
づ第一番ニ貸付ノ最高限度ノ千圓デアリマ  
スガ、是ハ庶民金融ト致シマシテモ、尙ホ  
其程度ガ低キニ失スルト思ヒマス、何ヲ以  
テソレヲ立證スルコトガ出來ルカト申シマ  
スト、現ニ今商工省ノ方針ニ基キマシテ、  
大阪市ニ於キマシテモ中小商工業ノ資金融  
通ヲヤツテ居ルヤウデアリマスガ、是ハ此三  
月ノ終リヲ以テシナケレバ、其成績ノ如何  
ト云フコトガマダ分ラナイノデアリマシテ、  
今貸付ノ準備最中デアリマスノデ、的確ナ  
コトハ申上ゲラレマセヌガ、私ハ最近大阪  
ニ歸リマシテ、其實績ヲ聽イテ參リマシタ  
所ニ依リマスルト、此中小商工業者ニ對ス  
ル所ノ資金融通ハ、無擔保デ貸付ノ限度ヲ  
一萬圓ニシテ居リマス、擔保アルモノニ對  
シテハ二萬圓マデ融通シヨウト云フコトニ  
シテ、無擔保貸付ヲ一萬圓トシテ今申込ヲ

受ケツ、アル最中デアリマスガ、今マデノ  
成績ヲ以テシマスルナラバ、大體三千圓内  
外ノ資金ヲ融通シテ貰ヒタイト云フ希望者  
ルカモ知レマセヌガ、非常ニ多數デアル、  
斯ウ云フコトヲ社會部長ガ話ヲシテ居ラレ  
タノデアリマス、其一つノ事實ヲ以テシマ  
シテモ、ドウモ無擔保貸付トハ言ヒナガラ、  
庶民金融トシテノ一世帶ニ付キ千圓ヲ限度  
トスルト云フ限度ハ、餘リニ低キニ失スル  
デハナイカ、是ハヤハリ私ガ前ニ要求シマ  
シタ通り、最高限度五千圓位ニシテ、ソレ  
ガ平均シマシテ或ハ千圓ニナルカ、或ハ二  
千圓ニナルカ、三千圓ニナルカ知レマセヌ  
ガ、少クトモ其程度マデ之ヲ上ゲナケレバ、  
一般庶民階級ノ金融ノ希望ニ副フコトガ出  
來ナイノデハナイカト云フ確信ヲ一層深ク  
シタ者デアリマス、政府ハ先ツ槐ヨリ始メ  
ヨウト云フ立前デ、此程度カラ免ニ角ヤッテ  
見ヨウト云フ方針デ、將來此限度ヲ引上ゲ  
ル意思ヲ持ツテ居ラレルノデアルカ、政府ハ  
將來トモ此一千圓ト云フコトヲ限度トシテ  
ヤツテ行キタイト考ヘテ居ラレルノデアル  
カ、此一世帶ニ付キ一千圓以下ト限定セラ  
レマシタ事情ニ付テ、御伺シタイト思ヒマ

○入間野政府委員 貸付限度ノ最高ヲ一千圓ニ致シマシタ理由ニ付キマシテ、先づ第一ニ申上ガタイト思ヒマスコトハ、現在銀行其他ノ金融機關ノ貸付ノ状況ヲ見マスト、是ハ多數ノ金融機關ノ貸付ノ统计デハアリマスニガ、東京、大阪、名古屋ニ於キマシテ、昨年六月カラ十一月マデニ貸付ケマシタ所ノ金額及口數ヲ見マスルニ、銀行、信託會社、無盡會社、信用組合等ニ於キマシテ百七十五万口餘リ貸付ガアリマスル中ニ、千圓未満ト云フ數ガ百三万二千口、約五九%ニ上ツテ居リマス、是等ノ點カラ見マシテモ、所謂庶民階級ノ金融ト云フモノガ、千圓以下デ相當賄ヘルノデハナカラウカト考ヘマシタコトガ一ツ、ソレカラ更ニ三千圓、五千圓ノ金融ニ付キマシテハ、既ニ是マデ計畫サレデ居リマスル色々ノ施設ニ依ッテナサレマスノデ、庶民金庫ハ特ニ小サイ所ヲ狙ツテ進ンデ行キタイト考ヘマシタコトガ一ツ、隨ヒマンシテ今マデノ金融機關ノヤツテ居リマス部門ニ餘リ突進ンデ行キマスコトハ、是等ノ既設金融機關トノ摩擦ヲ生ズル惧レガアルノデハナイカト考ヘマシタコトガ一ツ、是等ノ理由ニ依リマシテ、大體一千圓ト云フ數字ヲ決メタノデアリマス、將來之ヲ引上ゲル意思ナキヤト云フ御

尋デアリマスガ、其點ニ付テハ只今ノ所考  
ヘテ居リマセヌ、是カラヤッテ見マシタ上  
デ、千圓以下デハドウシテモ其目的ヲ達シ  
得ナイト云フヤウナ事情ガアリマスナラ  
バ、或ハ考慮スル時ガアルカトモ考ヘマス  
ルガ、只今ノ所デハ將來引上ゲルト云フコ  
トニ付キマシテハ考ヘテ居リマセヌ

貸付 ラヤッテ行クカラ、勢ヒ利息ヲ高ク見テ  
居ルノダ、斯ウ云フ風ナ御答辯ガアルカト  
思フノデアリマスガ、本當ニ政府ガサウ  
云フ階級ノ福利増進ノ爲ニ、積極的ニ之  
ヲヤラレマスルナラバ、今申シマシタ大阪  
市ノ中小商工業ノ融資ニ於キマシテモ、無  
擔保デモヤハリサウ云フ利率デ貸付ケマス  
カラ、政府ガ千圓ヲ限度トシテ無擔保デ貸  
サウト云フモノニ於キマシテモ、モウ少シ利  
率ヲ下ゲテヤルコトガ當然デハナイカト考  
ヘマス、此點ハ松田委員カラモ諄々ト御話  
ガアツク所デアリマシテ、全ク同感デアリマ  
スガ、是デハ、金庫貸付ノ對象トシテ居ル  
者ニ對スル利息トシテハ餘リニ高イ憾ミガ  
アルト思ヒマスノデ、重ネテ御伺シタイノ  
デアリマス

イコトデアリマス、其點ニ付キマシテハ私共モ全ク同感デアリマス、又庶民金庫ノ方カラ申シマシテモ、此金庫ハ營利ヲ何等目的致シテ居リマセヌ特別ノ法人デアリマス、又假ニ利益ガアリマシテモ之ヲ配當シナイト云フコトヲ法律ニ明記致シテ居リマス、隨ヒマシテ、金庫ノ方カラ申シマシテモ、何モ高イ利息ヲ取ル必要ハナイノデアリマス、唯併ナガラ此無擔保貸付ト云フコトニハ相當ノ危険ガアリ、殊ニ從來ヨリモ更ニ積極的ニ多少大膽ニ之ヲヤラウトサレマスル以上ハ、其危險率モ勢ヒ多カラザルヲ得ナイカト考ヘルノデアリマス、隨ヒマシテ先程來申上ゲマスヤウニ、資金ヲ四分デ得ラレルト致シマスルナラバ、之ニ四分程度ノ利鞘ヲ見マシテ、之ニ依テ危險ヲ負擔シテ、サウシテ八分デ貸付ケテ行キタイ、斯ウ致シマシタナラバ、金庫モ潰レズニ、庶民金融機關トシテ、將來益、發展シテ行ケルノデハナカラウカト考ヘルノデアリマス、尙ホ現在ノ庶民金融機關ノ金利ノ點ヲ見マスルト、東京市ニ於キマシテ昭和六七年頃行ヒマシタ商業調査ニ依リマスト、此調査ハ書面調査ヲ主トシタモノデアリマシテ、其中小賣業ニ關スル部分ニ付テ見マスルナラバ、借入口數

ガ約二万三千口ノ中ニ於キマシテ、年利八  
分以上ノモノガ信用組合ニ於キマシテハ七  
八%、無盡會社ニ於キマシテハ約九〇%、  
部八分以上ノ利子ヲ取ヅテ居ルト云フヤウ  
ナ實情デアリマス、又古イ統計デ恐縮デア  
リマスガ、大阪商科大學ニ於キマシテ、昭  
和六七年頃、營業純益五百圓以下ノ營業者  
ニ付キマシテ、其世帯數七百三十一ニ付テ  
調ベタ所ニ依リマスト、是ハ八分ト云フ限  
界ハ分リ兼ネマスガ、日歩一錢即チ七分三  
厘ヲ限界トシテ申シマスルト、ソレ以上ノ  
モノガ信用組合ニ付キマシテハ八六%、無盡  
會社ニ付キマシテハ五%、質屋及ビ個人金融  
業者ニ付テハ全部日歩一錢以上ト云フ調査  
ニ相成ツテ居リマス、斯ノ如キ實勢デアリマ  
スルノデ、此庶民金庫ニ於キマシテモ、是  
等ノ實勢ヲ見、又資金ノ關係、危險率ノ關  
係等ヲ考慮致シマシテ、八分ト致シタノ  
デアリマス、併ナガラ先程來申上ゲマス  
ヤウニ、此金庫ハ利益ヲ得ルコトヲ目的ト  
致シテ居リマセヌ、利益ガアリマシテモ配  
當ハ致サナイノデアリマスカラ、何モ此金  
庫ガ利益ヲ得ル必要ハナインデアリマス、  
隨ヒマシテ是デヤツテ見マシテ、數年ノ中ニ  
更ニ危険モナク、モット利子ヲ下ゲテモ宜イ

ト云フ確信ヲ得マスナラバ、其時ニ金利ノ引下ヲ行ツテモ宜シクハナイカ、斯ウ考ヘテ居リマス

○塚本委員 委員長ニ一ツ御願ガアリマス、

私ノ質問ノ最後ニ、此庶民金庫ニ關聯シマシテ、一般庶民ノ金融機關トシテノ方面ニ少シ觸レタイト思ヒマス、其爲ニハ質屋ノコトニ付テ二三御尋シタイ思ヒマスノデ、主管省、是ハ厚生省デアリマスカ内務省ニナツテ居リマスカ知リマセヌガ、ドナタカノ御出席ヲ取計ツテ戴キタイト思ヒマス

○前田委員長 承知致シマシタ

○塚野委員 次ニ御伺致シマスノハ、此立案ニナリマスル迄ニ、今各府縣デ、或ハ都巿ニ於テ、此趣旨トハ全然一致ハ致シテ居リマセヌケレドモ、兎ニ角低資融通ト云フ意味デ庶民金融ノ一つノ線ニ沿ウテ色々ナ施設ヲ、例へバ大阪府ニ於キマシテモ、大阪市ニ於キマシテモ、其他ノ府縣都市ニ於キマシテモ色々ト行ハレテ居ル譯デアリマスガ、ソレ等ノモノヲ色々ト御調査ニナツタ上デ立案ニナツタノデアリマセウカ、サウ云フコトハ一切調査セズニ、獨立獨歩デ是ハ立案ニナツタノデアリマセウカ伺ヒタイト思ヒマス

マシテ立案致シタノデアリマスケレドモ、中ニハ的確ナル材料ヲ得ラレナイモノモ多數アツタコトヲ遺憾ト致シマス

○塚本委員 大阪府ニ於キマシテモ、此種ノ金融途ガ開カレテ居リマス、一ツハ最高限度ヲ二千圓トシ、一ツハ少額融資トシマシテ二百圓ヲ限度トシテ居ルモノガアルシ、大阪市ニ於キマシテモ先刻申シマシタ擔保付ノモノデハ二万圓マデ、無擔保デモ一万圓迄ト云フ貸付ノ方法ガ開カレテ居ル、又更ニ生業資金ノ貸付トシマシテ、無擔保デ相當大膽ニ貸付ヲスル、是ハ限度ハ僅ニ二百圓デアリマスガ、兎ニ角サウ云フモノガ行ハレテ居ル、殊ニ大阪市ノ生業資金貸付、或ハ大阪府ノ損失補償融資ト云フヤウナモノハ、是ハ相當古クカラ行ハレテ居ルノデアリマシテ、相當ノ成績モ擧ゲテ居ルコトハ當局モ既ニ御承知ノ所ダト思ヒマス、ソレ等ノ成績カラ以テシマシテモ、此利率ハモウ少シ下ゲテヤツテ行カレルト云フ確信ヲ御持チニナラナケレバナラナイト私ハ思フノデアリマス、大阪市ノ生業資金、無擔保貸付ニ於キマシテモ、其償還率ガ非常ニ好イノデアリマス、又大阪府ノヤツテ居リマスル、野村銀行ヲシテ取扱ハシメテ居リマスモノノ成績等モ御存ジデアラウト思ヒ

マスガ、ソレモ非常ニ危険率ガ少イト云フコトヲ證明セラレテ居リマス、但シ野村銀行政ノ取扱テ居リマスル償還率ノ好イト云シテ、是ハ又後程私ガ申上げタイト思ヒマスガ、何レニ致シマシテモ、小口無擔保融資ト云フモノハ、世間ガ思ツテ居ル程ニ危険率ノ多イモノデハナイ、斯ウ云フコトハ申シテ、是マデヤツテ居リマスル大阪府、大阪市其他ノモノヨリモ利率ヲ上げテヤツテマシテ、是マデヤツテ居リマスル大阪府、大阪市其他ノモノヨリモ利率ヲ固クシテ行クコトガ行カナケレバ其基礎ヲ固クシテ行クコトガ合ニ多イヤウデアリマスガ、私共能ク言フノデアリマスガ、労働者程純眞ナ者ハナイ、正直ナ者ハナイト吾々ノ仲間デハ能ク言ツテ居ルノデアリマス、サウ云フ労働者ニ比ベレバ、商賣人ナンカハ色々ト世間ニ採マレタ關係ト言ヒマスカ何ト言ヒマスカ、殊ニ融資等ノ上ニ於キマシテモ色々ナ遺縁ヲヤツテ來タコトノ爲ニ、ドス

ソレカラモウ一ツハ、此事業ノ成績ヲ舉ゲル爲ニ、大體主タル事務所ハ東京ニ置キ、支所ヲ差當リ大阪ニ置イテ、其他必要ニ應ジテ出張所ヲ設ケテ其處デ取扱フト云フヤウデアリマス、是ハ渾ニ結構デアリマスガ、實際問題トシテハ要綱ノ第五ノ中ノ三項ニ舉ゲテアリマス所ノ業務ノ一部ハ、之ヲ銀



ルノダカラ、大膽ニ取扱フベシト云フ方針ヲ授ケマシテモ、結局ソレハ銀行自體ノ信用問題ノ爲ニ、サウ云フ當局ノ方針ノヤウナ取扱ハシナイト云フ結果ニナル、是ハドウシテモヤハリ主トシテ直接ニ貸出ノ事務ヲ取扱ヤウナ方針デ進マナケレバ、豫期ノ成績ヲ擧ゲルコトハ出來ナイト私ハ深ク確信シマス、其點デ出來ルダケ多クノ既設機關ニ代行セシメルト云フ其方針ハ一ツ今カラ或ル程度マデ修正シテ戴ク必要ガアルト思フ、更ニ直接此貸出ヲ行フニシマシテモ、一般民衆ニ簡便ニ取扱ヒマスル爲ニハ色々ナ公設ノ機關ヲ利用スルコトガ私ハ必要ダト思ヒマス、例ヘバ大都市ニ於キマシテハ、市並ニ區役所ト云フヤウナ、少クトモ其範圍、或ハモット廣イ範圍ニ適當ナ機關ヲ利用ナサレバ結構デアルト思ヒマスガ、大阪、東京ニ唯一箇所ダケサウ云フ直接取扱ノ場所ガアツテモ、是ハ甚ダ不便デアル、東京ニ於キマシテハ少クトモ區ニ一箇所位ハ之ヲ取扱フ所ガナクチヤナラスト思ヒマス、既設ノ金融機關以外ニ、何カ適當ナ區役所デアルトカ、其他ノ機關ニ代理セシメル、相談所ヲ置クトカ云フヤウナ方法ヲ採ツテ貰ヒタイト思フノデスガ、サウ云フ點ニ付テノ御配慮ガアルノデスカ

○入間野政府委員 只今大阪ニ於ケル實例ヲ御述ベニナリマシタガ、私未ダ大阪ニ於ケル御示シノ點ハ承ツテ居リマセヌ、併ナガラ既設金融機關ニ代行セシメルト云フ考信シマス、其點デ出來ルダケ多クノ既設機關ニ代行セシメルト云フ其方針ハ一ツ今カラ或ル程度マデ修正シテ戴ク必要ガアルト思フ、更ニ直接此貸出ヲ行フニシマシテモ、從來庶民金融ノ方面ニハ相當貢獻致シテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ是等ノ機關ハ從來ノ經驗ヲ利用シテヤッテ行キマシタナラバ、寧ロ效果ヲ擧ゲルニ十分デハナカラウカト考ヘルノデアリマス、更ニ又庶民金庫ト致シマシテ、全國各地ニ自己ノ店舗ヲ有スルト云フコトハ、貸付額ノ如何ニモ依リ事務費ノ關係モアリマスノデ、サウ澤山ノ店舗ヲ全國ニ置クコトハ困難デハナイカ、隨ヒマシテ出來ルダケ既設ノ機關ヲ利用ナサレバ結構デアルト思ヒマスガ、大阪、東京ニ從來ノ經驗ヲ利用シテ、進ンデ行キタデナイト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、イ、尙ホ又既設機關ガ庶民金融ニ只今熱心デナイト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、ソレハヤハリ一部分ノコトデ、全國的ニハ相當此方面ニ貢獻シ、此方面ニ熱心ナモノト考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ代行機關ノ選定ニ付テハ十分ノ留意ヲスル必要ガアラウカト思フノデアリマス、尙ホ區役所トカニ相談所ヲ設ケルカドウカト云フ御話デアリマスガ、其點ニ付テハ未ダ考

○入間野政府委員 只今大阪ニ於ケル實例ヲ御述ベニナリマシタガ、此點ニ付ケル御示シノ點ハ承ツテ居リマセヌ、併ナガラ既設金融機關ニ代行セシメルト云フ考信シマス、其點デ出來ルダケ多クノ既設機關ニ代行セシメルト云フ其方針ハ一ツ今カラ或ル程度マデ修正シテ戴ク必要ガアルト思フ、更ニ直接此貸出ヲ行フニシマシテモ、從來庶民金融ノ方面ニハ相當貢獻致シテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ是等ノ機關ハ從來ノ經驗ヲ利用シテヤッテ行キマシタナラバ、寧ロ效果ヲ擧ゲルニ十分デハナカラウカト考ヘルノデアリマス、更ニ又庶民金庫ト致シマシテ、全國各地ニ自己ノ店舗ヲ有スルト云フコトハ、貸付額ノ如何ニモ依リ事務費ノ關係モアリマスノデ、サウ澤山ノ店舗ヲ全國ニ置クコトハ困難デハナイカ、隨ヒマシテ出來ルダケ既設ノ機關ヲ利用ナサレバ結構デアルト思ヒマスガ、大阪、東京ニ從來ノ經驗ヲ利用シテ、進ンデ行キタデナイト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、イ、尙ホ又既設機關ガ庶民金融ニ只今熱心デナイト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、ソレハヤハリ一部分ノコトデ、全國的ニハ相當此方面ニ貢獻シ、此方面ニ熱心ナモノト考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ代行機關ノ選定ニ付テハ十分ノ留意ヲスル必要ガアラウカト思フノデアリマス、尙ホ區役所トカニ相談所ヲ設ケルカドウカト云フ御話デアリマスガ、其點ニ付テハ未ダ考

○入間野政府委員 只今大阪ニ於ケル實例ヲ御述ベニナリマシタガ、此點ニ付ケル御示シノ點ハ承ツテ居リマセヌ、併ナガラ既設金融機關ニ代行セシメルト云フ考信シマス、其點デ出來ルダケ多クノ既設機關ニ代行セシメルト云フ其方針ハ一ツ今カラ或ル程度マデ修正シテ戴ク必要ガアルト思フ、更ニ直接此貸出ヲ行フニシマシテモ、從來庶民金融ノ方面ニハ相當貢獻致シテ居ルノデアリマス、從ヒマシテ是等ノ機關ハ從來ノ經驗ヲ利用シテヤッテ行キマシタナラバ、寧ロ效果ヲ擧ゲルニ十分デハナカラウカト考ヘルノデアリマス、更ニ又庶民金庫ト致シマシテ、全國各地ニ自己ノ店舗ヲ有スルト云フコトハ、貸付額ノ如何ニモ依リ事務費ノ關係モアリマスノデ、サウ澤山ノ店舗ヲ全國ニ置クコトハ困難デハナイカ、隨ヒマシテ出來ルダケ既設ノ機關ヲ利用ナサレバ結構デアルト思ヒマスガ、大阪、東京ニ從來ノ經驗ヲ利用シテ、進ンデ行キタデナイト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、イ、尙ホ又既設機關ガ庶民金融ニ只今熱心デナイト云フヤウナ御話ガアリマシタガ、ソレハヤハリ一部分ノコトデ、全國的ニハ相當此方面ニ貢獻シ、此方面ニ熱心ナモノト考ヘテ居リマス、隨ヒマシテ代行機關ノ選定ニ付テハ十分ノ留意ヲスル必要ガアラウカト思フノデアリマス、尙ホ區役所トカニ相談所ヲ設ケルカドウカト云フ御話デアリマスガ、其點ニ付テハ未ダ考

是ハ御説ノ通り簡易迅速ニ扱フコトガ本旨  
デアリマス、其期間ヲドノ程度ニスルカト  
十分督勵ヲ致シタイ、斯ウ考ヘテ居リマス  
云フコトニ付キマシテハ、未ダ考ヘテ居リ  
マセヌ、唯其方針ノ下ニ庶民金庫ニ對シテ  
スル實際ノ實情デアリマスルガ、大體申込  
ヲシテカラ銀行ノ手ヲ通ズル場合ニ於テハ  
三箇月位掛ラナケレバナラヌ、長イモノニ  
ナルト半年モ掛ルモノガアルサウデアリマ  
ス、大體三箇月位シナケレバ申込ヲシテモ  
カ商賣ヲ擴張シタリ、或ハ新シイ商賣ヲシ  
タイト云フヤウナコトヲ考ヘテ、方針ヲ立  
テ、申込ヲシマシテモ、貸シテ貰ッテ手許  
ニ廻ツテ參リマスル時期ガ遅イ爲ニ、其時機  
ヲ失スルト云フヤウナモノガアル、斯ウ云  
フ風デ一般庶民階級ノ希望ニハ中々副ヒ兼  
ネテ居ルヤウデアリマス、其點ニ付テハ今  
申シタ銀行、金融業者等デナク、モウ一ツ  
ノ大阪市ガヤツテ居ル生業資金ノ貸付ノ方  
ハ、大體申込ヲスレバ長クテモ二週間經テ  
バ本人ノ希望スル金ガ手ニ渡サレル、サウ  
云フ方針ヲ以テヤツテ居ルノデアリマス、是  
ハ大體御承知デモアリマセウガ、大阪市ニ

ハ市民館ノ設立ガアリマシテ、其市民館デ  
取扱ヒヲシテ居ルノデアリマス、市民館デ  
色々ナ調査ヲシテ、大體宜カラウト云フコ  
トデアレバ、直グニ貸付ヲスルト云フ方針  
ヲ執ツテ非常ニ簡単ニヤッテ居リマスル爲ニ、  
大體申込ヲスルト、一週間カ二週間ノ間ニ  
ハ金ガ貸シテ貰ヘルト云フコトデ、非常ナ  
好評デアリマス、サウ云フ風ニ出来ルダケ  
速ク金ヲ貸シテヤルト云フ方針ニシナケレバ  
ナラヌ、其事ノ爲ニモ既設ノ金融機關等デハ  
サウ簡単ニハ貸セナイ、自分ノ從來ノ商賣モ  
ヤツテ行カナケレバナリマセヌシ、其事ノ爲  
ニ本人竝ニ二人ノ保證人ニ付テサウ云フコ  
トヲ念入リニ調べテ行クト云フコトニ、勢  
ヒ時日ヲ要スルト云フヤウナコト等モアリ  
マシテ、迅速ニ且ツ簡便ニト云フ希望ニハ  
副ハナイ結果ニナル、此方面カラモ私ハ十  
分ニ御考慮ヲ願ツテ、サウシテ速ク貸付ノ手  
續ガ終了スルヤウニシテ貰ヒタイト思ヒマ  
ス、是ハヤツテ見ラレタナラバ、恐ラクサウ  
云フコトヲ御經驗ニナルト想像セラレルノ  
デアリマスガ、此點ニ付キマシテモドウモ  
既設ノ金融機關デハ餘リニ大事ヲ取リ過ギ  
ル、自己ノ信用問題等ガアレバ、飽マデモ  
之ニコビリ付キマシテ、サウシテ政府ノ所  
期セラレルヤウナ大膽ナ貸付ガ行ハレナ

1、迅速ニ其手續が運ンデ行カナイト云フ  
結果ニナルト思フノデアリマス、此點ニ付  
キマシテモ事業ヲ開始セラレマスル迄ニ、  
ドウゾ能ク御配慮ニナッテ、適當ナ處置ヲ  
執ツテ戴キタイト考ヘルノデアリマス  
ソレカラ貸付ハ此處ニハ產業資金若ク  
ハ生計資金ト云フコトニナッテ居リマス  
ガ、從來ノ金融デアリマスト、殊ニ商工省  
ノヤツテ居ルモノガソレナノデアリマス、  
之ニ金ヲ貸シテヤレバ將來發展スルト云フ  
コトノ見込マレル場合ニ於テハ此金ヲ貸ス  
ケレドモ、是マデノ負債ヲ整理スルトカ、  
今困ツテ居ルカラ、ソレヲ何トカシテ貰  
ヒタイトカ云フヤウナ意味ノ消極的ナ  
方面ノ貸付ハ、出來ルダケ手控ヘル、  
或ハ全然ヤラナイト云フヤウナ方針デアル  
ヤウデアリマスガ、今度ノ庶民金庫ニ於キ  
マシテハ、將來ノ發展資金ハ勿論デアリマ  
スルガ、更生資全ト申シマスカ、今現ニ借  
金デ困ツテ居ル、其借金苦カラ逃レル爲ニ  
ツ金ヲ貸シテ貰ヒタイト云フヤウナ者ニ付  
キマシテモ、借リタ者ガ返ス意思アリト云  
フ見込サヘ付ケバ、大膽ニヤハリ貸シテヤ  
ルト云フ方針デアリマスカ、其點ヲ伺ッテ  
見タイト思ヒマス

易迅速ノコトニ付キマシテ、只今大阪ニ於ケル銀行ノ例ヲ示シテ御話ガアリマシタガ、三箇月モ掛リマスル所ハ、比較的調査期間ノ長イ所デハナカラウカト思ヒマス、普通ノ場合ニ於キマシテハ、市街地信用組合ニシマシテモ、又銀行ニシマシテモ、無盡會社ニシマシテモ、二週間以内ニ大體サウ考ヘテ居リガ終了スルモノデハナカラウカ、是ハ私共ノ方ノ調ニ依リマシテ大體サウ考ヘテ居リマス、尙ホ庶民金庫ノ貸付ニ付キマシテモ、簡易迅速ニヤルベキコトニ付キマシテ、十分努メタイト考ヘテ居リマス

次ニ庶民金庫ノ貸付ガ從來ノ舊債ノ借換ニ迄及ボスヤ否ヤト云フ御尋デアリマス、勿論其借り手が償還ノ能力ガアリ、返スコトニ對スル非常ナル意思ヲ持ッテ居リマスルナラバ、假令舊債ノ償還デアリマシテモ、ソレニ依ッテ其人ノ生活ノ向上ガ得ラレルナラバ、庶民金庫トシテ貸付スルコトニ敢テ躊躇致サナイ積リデ居リマス

○塚本委員 是非サウ云フ風ニシテ戴キタイノデアリマス、儲テソレノ調査ニ當ツテデアリマスガ、例ヘバ茲ニ一人ノ労働者ガアル、サウシテソレハ家族ノ不幸ナドガアッタコトノ爲ニ思ハザル負債ヲシタ、ソレガ或ハ無盡講等ニ依ツテ借金ヲ持ツテ居ル、其

苦カラ逃レタイト考ヘル、併シ其勞働者ハ  
其工場ニ入ッテカラマダ間モナイ、マダ一年  
足ラズデアルヤウナ場合ガアル、サウシマ  
スト、其勞働者ニ償還ノ理念アリヤナシヤ  
ト云フヤウナコトヲ調査スル場合ニ、非常  
ニ困難ナコトニ遭遇スルコトガアリハシナ  
イカ、ソレハドウ云フコトニ依ツテ其事ヲ御  
調査ニナルカ、大體理念ノ有無ノ調査ニ何  
ト何トヲ調査スルト云フ御方針デアリマス  
カ、大體其項目等ヲ伺ツテ見タイト思ヒマ  
ス

來ルト思ヒマスガ、ヤハリ是亦既設ノ金融機關ニ委託セラレマス場合ニ於キマシテハ、サウ云フ階級ノ者ニハドウモ大事ヲ取ッテ虞レルノデアリマス、ドウモ是迄ノ實例ト申シマスモノハ、實際ハ少イノデアリマスケレドモ、吾々ガ既設ノ金融機關ニ於テ金融ヲ求メヨウトシマスレバ、ソレハ容易ナ事デハナイ、唯今日吾々ニ許サレテ居リマスモノハ、質屋以外ニハナイト言ッテモ過言デハナイ、勿論質草ヲ持ッテ居ラナイ者ナドニ付キマシテハ、是ハ此對象カラ離レマシテ、即チ慈善事業ニ依ルベキ範圍ニ入ルモノカハ知リマセヌガ、兎ニ角今日社會ニ普通ニ働イテ、普通ニ暮シテ居ル者ニ許サレテ居ル最モ簡便デアツテ利用シ得ラレルモノハ、私ハ質屋以外ニナイト思フ、今日ノ無盡ニシマシテモ、吾々ノ階級ハ是アルガ爲ニ却テ苦ミヲ増シテ居ルヤウナ者モ相當多イノデアリマス、賴母子ニ於テモサウデアリマス、賴母子ニ追廻サレテ居ル者ガアル、借金ノ上ニ借金ヲ重ネテ、實際ハ其利息ダケニ追廻サレテ、ドウニモ斯ウニモ更生ノ途テ困ル、ドウニモ出來ナイト云フ事情ニ置ガ發見セラレナイ、益、借金ガ多クナッテ來

ニ、其五百圓ノ借金ヲ返済スルノニ可ナリ  
長イ年月ノ間苦シテ參ッタ經驗ガアリマス、  
借金ヲ持チマスト、モウ一生涯餘程大膽ナ  
方法デ以テ、生活ノ状態ヲ一變スルヤウナ  
方法ヲ執ラナケレバ、到底借金苦カラ逃レ  
ルコトガ出來ナイノガ實際ノ事情デアル、  
私共ノ友達ナドニモサウ云フ者ガアリマシ  
テ、非常ナ殘酷ノヤウナ處置ヲ執ラシテ、  
サウシテ今日漸ク其借金苦カラ逃レサセ  
テ、更生サセテ居ルヤウナ者モアル、是ハ  
一家庭ニ起リマシタ唯病人ガ續イタ、死亡  
者ガ續イテ出タト云フヤウナコトノ爲ニ、  
已ムヲ得ズ生ジタ所ノ借金デアリマスガ、  
賴母子ニ入ルト、其賴母子ノ掛金ノ爲ニ又  
賴母子ヲ捨エテ貰フト云フヤウナ——自分  
ノ働イタ給料ダケデハ掛金ニ足ラナイカラ  
又新シイ賴母子ヲ捨ヘテ貰フト云フヤウナ  
コトヲヤッテ居ルト、段々ソレガ嵩ジテ來マ  
シテ、初ニ僅カ二百圓カ三百圓ノ借金デ  
アツタモノガ、知ラヌ間ニ五百圓トナリ六百  
圓トナリ千圓ヲ超シテシマフ、サウシテド  
ウニモ斯ウニモナラナイヤウナ窮状ニ段々  
ト追ヒヤラレテ行クト云フヤウナコトガ非  
常ニ多イノデアリマス、サウ云フヤウナ事

活ノ實情ハ、ドウニモ出來ナイ事情ニ置カレテ居リマス、デアリマスカラ是マデノ既設ノ金融機關ニ依ッテ、サウ云フ身許調査ト申シマスカ、近所ヘ行ッテ生活ノ實情ナドヲ調査セラレマスト、彼處ノ家ニハ是レヽノ借金ガアツテ困ツテ居ラレマスト云フヤウナコトデアリマシテハ、ソレハ大丈夫ダ、貸シテ宜カラウ、大體心配ナカラウト云フ結論ニハドウシテモ到達シナイ、ダカラ勢ビ此金融機關デハ中小ノ商工業者、或ハ俸給生活者、或ハ勞働者農民ト云フ者ニ對シテ——一般ニ貸付ヲショウト云フ方針デ作ラレタト云フコトヲ聞イテ居ルノデアリマスガ、ソレニモ拘ラズ實際ニ於テハソレ等ノ階級ノ利用スルコトガ出來ナイト云フ結果ニナルノ虞ガ多分ニアルト思フノデス、此點ニ於キマシテモ既設ノ金融機關ニ之ヲ調查セシメラレタノデハ、實際ハ貸シテ貰ヘナイト云フ結果ニナルト私ハ想像スルノデアリマス、其點ニ於キマシテモ、本當ニ庶民ノ爲ニ新シイ試ミトシテ斯ウ云フ機關方出來タ、第七十三帝國議會ニ於テ斯ウ云フ法律ガ設ケラレタ、ソレヲ國民ニ知ラシメマシテ、國民ノ大多數ガ旱リ績キノ上ニ雨マ降ツテ來タヤウナ喜ビヲ以テ迎ヘマシタ

モノガ、結局貸シテ貰へナイ、之ニ依ッテ教  
ハレナイト云フヤウナ結果ニナッテ、今現ニ  
大阪市民ガ、先程申シマシタ宣傳ニ依ッテ、  
貸シテ貰ヒタイト云フ希望ヲ述べテモ、實  
際ハ貸シテ貰ヘナイト云フコトノ爲ニ怨嗟  
ヲシテ居ルノト同様ニ、國民カラ却ツテ怨嗟  
ヲ買フノ結果ニナリハシナイカト云フコト  
ヲ益々深ク感ズル者ニアリマス、此處マデ  
私ハ繰返シテ此事ヲ言フ積リデハナカツタ  
ノデアリマスガ、ヤハリ質問ヲシテ居リマ  
スト何處迄モソレガ附纏ウテ來マスノデ、  
重ネテ申上ゲルノデアリマスガ、サウ云フ  
コトデハ到底はハ政府ノ所期スルヤウナ良  
キ結果ヲ得ルト云フコトハ困難デアル、殊  
ニ此運轉資金ガ極メテ僅カデアリマスカ  
ラ、全般ノ希望ニ副ヒ得ナイト云フ一ツノ  
缺陷ヲ持ツテ居ル、ソコヘ持ツテ來テ貸出ノ  
實際ノ手續ニ付テ從來ノ方法ト變リナキ方  
法ヲ以テスルト云フコトデアリマスナラ  
バ、是ハヤハリ非常ナ信用ノアル者ニノミ  
貸出ガ行ハレテ、結局此既設ノ金融機關デ  
ハ利用スルコトノ出來ナイ階級ニ貸付ケテ  
ヤラウト云フ方針ガ、其希望ニ副ハナイ結  
果ニ陥ルデアラウト云フコトガ、極メテ明  
瞭デアルガ如クニ私ニハ豫感セラレル、是  
ハ甚ダ殘念ニ今カラ思フノデアリマスル

ガ、サウ云フ點ニ付キマシテ、私ノ持ツテ居  
リマスル杞憂ガ、當局カラ見ラレマシテ、  
サウ云フ杞憂ハナイト明確ニ御答ガ願ヘル  
デアリマセウカ、御伺致シマス

○入間野政府委員 先程私ノ言葉ガ足リマ  
セヌ爲ニ、多少、塚本サンニ私ノ申上ゲマ  
シタコトガ誤解サレテ居ルカト思ヒマスノ  
デ、訂正致シテ置キマス、貸付ニ關スル調  
査ニ付キマシテハ、從來既設機關デヤッテ  
居リマシタ通リデ宜カラウト斯ウ申上ゲタ  
ノデアリマス、ソレデ調査ハ從來通リサウ  
ムヅカシイ調査ヲシナイデモ宜クハナイカ  
ト考ヘテ居リマス、貸付ニ當リマシテハ、  
今朝程大臣モ申サレマシタ通り、從來ノヤ  
リ方デハ不十分デアル、更ニ大膽ニ突進ン  
デヤツテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス、調  
査ト、貸付ケル決意トニ多少ノ相違ガアル  
ト云フコトヲ御諒承ヲ願ツテ置キタイト思  
ヒマス、尙ホサウ云フ風ナヤリ方ヲ執ツテ  
行ツタナラバ、將來果シテ此金庫設立ノ目的  
ニ副フヤ否ヤト云フ御尋デアリマス、生レ  
出ナイ前カラ、塚本サンニ御心配ヲ掛ケマ  
シテ沟ニ恐縮デアリマスガ、私共ハ此金庫  
ガ御協賛ヲ得マシテ出來上リマシタ上ハ、  
其目的ニ副ウテ行キマスルヤウニ、庶民金

ヲ得マシテ、御期待ニ副ウテ行クヤウニ致  
シタイト考ヘテ居リマス、ドウゾ御協贊ヲ  
得マシテ、庶民金庫ガ出來マシタ上ハ、更  
ニ一層御援助下サイマシテ、此目的達成ノ  
爲ニ御支援アレバ仕合セト存ジテ居リマス  
○塙本委員 私ハ曩ニ大臣ガ御答辯ニナリ  
マシタ相當大膽ニ貸付ヲスル方針、其方針  
ハ洵ニ結構デアルト拜承シタノデアリマス、  
併シ其方針ヲ以テシマスナラバ、貸付ノ實  
際事務ニ當ツテモ亦大膽ナル事務ノ取扱ヲ  
シナケレバナラヌト思ヒマス、ソレニモ拘ラ  
ズ、今ノ政府委員ノ説明ニ依リマスト、調  
査ニ當ツテハ從來ノ方法ヲ執ツテ宜イノデハ  
ナイカ、斯ウ御答ニナリマスルカラ、從來ラ  
ヤウナ調査ヲ以テシテハ、其大膽ナル貸付  
ガ出來ナイ結果ニナル、斯ウ云フコトヲ私  
ハ憂ヘテ居ルノデアリマス、ソレデ結構デ  
ゴザイマスケレドモ、出來ルダケ多クノ既  
設ノ金融機關ニ代理セシメタイト云フ方針  
デアツテ、而モサウ云フ既設ノ金融機關ニ從  
來ト變ラナイ調査ヲ行ハシムルト云フコト  
デアリマスルナラバ、大臣ガ最初ニ御答辯  
ニナツタヤウニ、大膽ニ貸付ヲスルト云フコ  
トガ實際ニ行ハレナイコトニナル、斯ウ云  
フコトヲ私ハ心配シテ居ルノデアリマス、

此機關ヲ希望シテ居リマシタカラ、是ガ實施ニナリマシタ場合ニ於キマシテハ、微力ナガラ之ニ協力シ、良キ成績ヲ擧ゲルコトニ力ヲ盡シタイト念願シテ居ルモノデアリマス、其ノ事ノ爲ニモ私ガ繰返シ質問致シマシタ所ノ資金ノ増額或ハ取扱ノ簡易化等ニ付キマシテ、當局ニ於レマシテモ十分ナル御配慮ヲ願ヒタイト考ヘルモノデアリマス、ソレカラ質屋ニ關スル質問ヲシタイト思ヒマスガ……

○前田委員長 マダ厚生省、内務省ノ政府委員モオ見エニナッテ居リマセヌカラ、明日ニシテ貴ツテハ如何デスカ

○塚本委員 ソレデハ厚生省、内務省ニ關スル質問ヲ保留シテ、私ノ質問ヲ打切ツテ置キマス

○前田委員長 松田君ニ御諸リ致シマスガ、庶民金融業務費概算内譯ガ御手許ニ行ツテ居リマスカラ、一ツ質疑ヲ繼續サレンコトヲ希望致シマス

○松田委員 大體此内譯デ算盤ガ合フヤウニ私ハ信ズル、初年度ノ諸費九万一千三十圓、ソレガ段々殖エテ行ツテ居リマスガ、後々ハ別ト致シマシテ、初年度ト二年度ニ於テ大分差ガアルノデアリマスガ、此事業ハ

初年度ハ相當ノ旅費トカ何トカニ要ッテ、二年  
度ニ要ル旅費ヨリ初年度ニ餘計要ルヤウ  
ニナリハセヌカト思ヒマスガ、斯ウ云フ點  
ニ付テ、御尋致シタイト思ヒマス

○入間野政府委員 松田委員ノ庶民金融ニ  
關スル多年ノ御抱負カラ只今ノ御質問が出  
タカト存ジマスガ、第一年ハ大體半年ト見  
込デ居リマスノデ、二年度ノ半分ト云フコ  
トヲ大體ノ目標ト致シテ居リマスガ、ソレ  
ヨリハ少シ多ク金額ガ上ッテ居リマス

○松田委員 其程度ナラバソレデ宜カラウ  
カト思ヒマスガ、今ノ塚本君ノ御尋ニナッタ點  
ニ關聯シテ二三伺ッテ見タイノデスガ、斯ウ  
云フコトガ地方ニアッタ、昔ハ人力車ハ皆鐵  
輪デアッタガ、ソレガ護謨輪ニ變ッタ時、偶々  
貴賓ノ御方ガ御見エニナルト云フノデ、護  
謨輪ノ車ヲ調べナケレバナラスト云フコト  
ニナッタガ、借リルトナルト遠イ所カラ借り  
テ來ナケレバナラスト云フノデ、九日間ニ  
八十八臺車ヲ新調シタコトガアル、大分古  
イコトデアリマスカラ、金ノ價值モ大分違  
ヒマセウガ、八十八圓デ護謨輪ノ車ガ出來  
タ、一地方ノ市街地ノ車ノ數ヲ見ルト、二  
百四十臺カラアッタ、ソレデ要所々々ヲ訪ネ  
テ先づ七十臺造レバ宜カラウト思ハレタ  
ガ、調査ノ結果八十六臺造ルコトニナッテ、

車ヲ引ク人ニ一臺百圓ツ、貸付ケルコトニ  
ナッタ、所ガ其百圓ヲ借リル車ヲ引ク人ハ  
マルキリ資産モナケレバ、今ノ塚本サンノ  
御話ノヤウニ質屋ヘ行クノニ質草モ無イヤ  
セテ働イテ居ルノデアルカラ、一人二人ノ  
オ得意ノ人ガナイコトハナイ、皆アル、ソ  
レデ其オ得意ニ判ヲ押シテ貰ヒ、其判ヲ押  
ス人モ若シ車ヲ引イテ居ル者ガ得ウ返サナ  
カツタナラバ、元々割賦辨済デアルカラ、自  
分ガ車ニ乗ッテ、其車屋ニ拂フベキ金ヲ以テ  
返済シテ行ケバ宜イノデアルカラ、サウ云  
フヤリ方デ悉ク旨ク出來タ、サウシテ九日  
間ニ八十六臺ノ車ヲ全部護謨輪ニ變ヘテシ  
マッタ、大變古イ例ヲ申上げテ恐縮デアリマ  
スガ、サウ云フヤウニシテ此庶民金庫ヲ活  
用スル必要ガアルノデハナイカ、サウナッテ  
入ッテ來ル者ガアル、是ガ眞面目ナ人デ、判  
ヲ捺ス、サウシテ貸スト云フコトニナレバ、  
ガアッタデアラウト思フガ、今庶民金融機關  
デヤッテ居ルノハ、先づ大體一週間乃至二週  
間デアリマス、所ガ斯ウ云フコトガアル、  
云フコトニナルト、三百圓ノ金ヲ貸スト云  
フノニ、少シノ申込ガアッタカラト云ッテ、  
一人ノ人ガ一日中掛カツテ、遠イ所ヘ行ッテ、  
アノ人ハ何處其處ニ働イテ居ル人ダガ、毎  
日酒ヲ飲ンデ、酒屋ニ借金ガアッテ、モウ酒  
屋ヘ酒ヲ買ヒ行ッテモ賣ッテハ吳レス、併

シ其借財ニ對シテ酒屋ニ少シ金ヲ入レタ  
ラ、又酒ガ飲ヌルノダト云フヤウナ狀態デ、  
マル朝カラ晩マデ酒ヲ氣ガナクテハ居レヌ人  
デ、ソレガ爲ニ家庭ガ紊亂シテ居ルト云フ  
ウナ人デアルガ、毎日車ヲ引イテオ客ヲ乗  
セテ働イテ居ルノデアルカラ、一人二人ノ  
オ得意ノ人ガナイコトハナイ、皆アル、ソ  
レデ其オ得意ニ判ヲ押シテ貰ヒ、其判ヲ押  
ス人モ若シ車ヲ引イテ居ル者ガ得ウ返サナ  
カツタナラバ、元々割賦辨済デアルカラ、自  
分ガ車ニ乗ッテ、其車屋ニ拂フベキ金ヲ以テ  
返済シテ行ケバ宜イノデアルカラ、サウ云  
フヤリ方デ悉ク旨ク出来タ、サウシテ九日  
間ニ八十六臺ノ車ヲ全部護謨輪ニ變ヘテシ  
マッタ、大變古イ例ヲ申上げテ恐縮デアリマ  
スガ、サウ云フヤウニシテ此庶民金庫ヲ活  
用スル必要ガアルノデハナイカ、サウナッテ  
手段デ庶民金融機關ヲ誑ツテ來テ居ル、種々  
シテ、借金ガ二人ノ借金デアル、マア色々ノ  
手段デ庶民金融機關ヲ誑ツテ來テ居ル、種々  
調査ニ行ッタ、ソレデ其友人ノ所ニ調査ニ  
ダト云フ風ニナッテ來ルト、之ニハ借セヌト  
云フコトニナル、所デ友人ガ之ヲ聞イテ、  
ソレハ可哀相ダカラ、自分ガ判ヲ捺スカラ  
貸シテ吳レト云フコトデ申込ンダノデ、又  
ヤウナコトデ、調査ニ行ッテ見テ、是ハ意外  
時ヨリ開會致シマス

○前田委員長 明日繼續シテ……  
○松田委員 明日繼續シテ……  
○前田委員長 ソレデハ明日繼續願ヒマス、  
本日ハ是ニテ散會致シマス、明日ハ午前十  
時ヨリ開會致シマス

午後四時二十一分散會

昭和十三年三月八日印刷

昭和十三年三月九日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局